

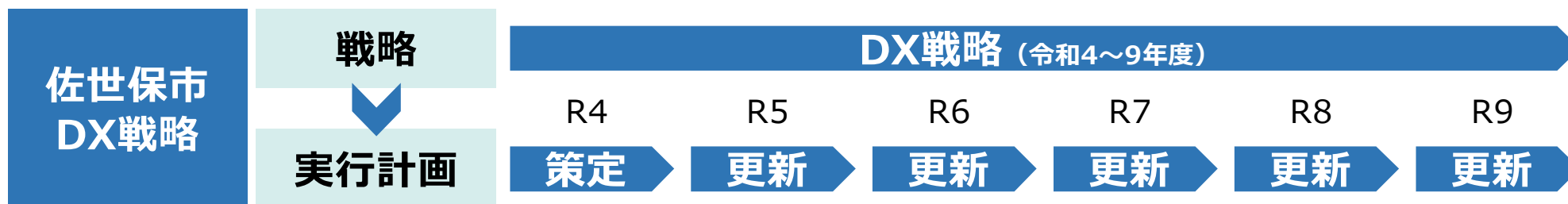
# 佐世保市 DX戦略 実行計画

令和5（2023）年度版  
佐世保市

# 実行計画の概要

## (1) 実行計画の位置付け

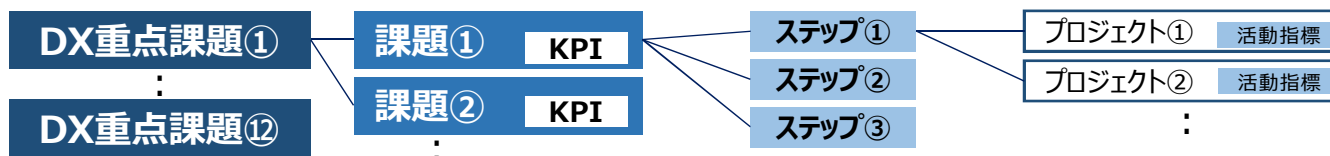
本計画は、「佐世保市DX戦略」（以下、「戦略」という）の下位計画として位置付け、戦略に定める12のDX重点課題を解決するための具体的な施策を取りまとめたものです。戦略の期間中、各施策の進捗状況や、技術革新等、環境の変化を踏まえた柔軟かつ的確な事業展開を実現することを目的として、令和9年度まで毎年度更新して策定します。



※本計画に記載されているプロジェクトは策定時点での見込であり、今後変更になる可能性があります。

## (2) DX戦略の進捗管理

- 本計画では、DX重点課題（戦略上注力する分野と重点的に取り組む課題）ごとに2～3つの「課題」を設け、DX重点課題の達成状況を測るため、それぞれの課題ごとにKPIを設定します。
- また、それぞれの課題を解決するため、「ステップ」（課題を1～3つの段階に分割したもの）を設け、各ステップに1つ以上の「プロジェクト」（ステップの達成のために導入するシステム等）を立て、ステップの達成状況を測るため、それぞれのプロジェクトごとに「活動指標」を設定します。
- これら課題のKPIとプロジェクトの活動指標の達成状況により進捗を管理し、戦略を推進していきます。



| 課題                        | R4                            | R5 | R6 | R7 | R8 | R9  | 到達像   |
|---------------------------|-------------------------------|----|----|----|----|---|---|
| データ活用による戦略策定と観光力強化        | 1-1 政策検討に必要なデータの取得・分析         |    |    |    |    |   | <p>■観光客に関する様々なデータを収集・分析し、潜在的観光客も含めたニーズ動向把握を行い、データに基づいた観光戦略の策定ができています。</p> <p>■観光客のニーズ等に関するデータを活用することで、観光地としての対応力を強化し、観光客満足度の高い観光地となっている。</p>  |
|                           | 【観光1-1-4】 コンベンション協会業務デジタル化支援  |    |    |    |    |   |   |
|                           | 【観光1-1-5】 混雑状況可視化サービス         |    |    |    |    |   |   |
|                           | 【観光1-1-6】 人流データを活用した行動分析      |    |    |    |    |   |   |
|                           | 【観光1-1-7】 SNSデータのAI分析による観光計画  |    |    |    |    |   |   |
|                           | 1-2 データに基づいた戦略の策定             |    |    |    |    |   |   |
|                           | 【観光1-2-1】 データ共有プラットフォーム       |    |    |    |    |   |   |
|                           | 【観光1-2-2】 データ分析による需要予測        |    |    |    |    |   |   |
|                           |                               |    |    |    |    | 【観光1-2-3】 旅行者オンライン購買データ解析による未来予測 <span style="color:red">新</span> |   |
| 1-3 事業者と連携した地域の観光力強化      |                               |    |    |    |    |   |   |
|                           |                               |    |    |    |    |   | 【観光1-3-1】 事業者等との情報共有  |
| デジタルプロモーションの推進            | 2-1 既存素材のデジタル化によるプロモーション強化    |    |    |    |    |   | <p>■デジタル技術を活用したマーケティングやプロモーションを実施することで佐世保市の魅力をよりわかりやすく伝え、実際に現地を訪れる観光客が増加しています。</p> <p>■デジタル技術等の活用により、既存の観光資源の魅力を最大化し、より楽しめる観光体験を提供できています。</p> |
|                           | 【観光2-1-2】 デジタルパンフレット          |    |    |    |    |   |   |
|                           | 【観光2-1-3】 プロモーション動画を起点とした呼び込み |    |    |    |    |   |   |
|                           | 【観光2-1-4】 デジタルマップの活用          |    |    |    |    |   |   |
|                           | 【観光2-1-5】 各種商品券の電子化           |    |    |    |    |   |   |
| 2-2 新たな技術を活用したプロモーションの推進  |                               |    |    |    |    |   |   |
|                           |                               |    |    |    |    |   | 【観光2-2-1】 xRを活用した観光体験 <span style="color:orange">遅</span>   |
| 最適な観光ルート提示等による訪れたい佐世保市の構築 | 3-1 政策検討に必要なデータの取得・分析(再掲)     |    |    |    |    |   | <p>■データを活用した観光客それぞれに合わせた観光ルートの提示などにより、まちなかを起点とした周遊観光の強化や、滞在型観光を推進することで、観光客の満足度向上だけでなく、地域経済にも貢献しています。</p>                                      |
|                           | 3-a-2 メタ観光ニーズへの対応             |    |    |    |    |   |   |
|                           | 【観光3-a-2-1】 AIを活用したメタ観光ルートの提供 |    |    |    |    |   |   |
|                           | 3-b-2 最適な移動手段情報の提供            |    |    |    |    |   |   |
|                           |                               |    |    |    |    |   | 【観光2-b-2-1】 周遊観光促進のための一元的な移動手段情報の提供   |

| R5年度の目標(総括)   | R5年度の実績・評価(総括) |
|---|----------------|
| <p>モニタリングデータを事業検証としての活用を本格化する。<br/>誘致活動やプロモーション活動のターゲティング仮説に活用を開始する。<br/>また、市内事業者への情報提供のため、人流・SNSモニタリングデータを市内事業者提供できる適切なダッシュボード構築にかかる実証を行っていく。<br/>また、旅行客の消費行動分析の導入にかかる検討を開始する。</p> |                |

|   |                           | R5年度の事業総括  |         |
|---|---------------------------|--|---------|
|   |                           | 目標   | 進捗状況・評価 |
| 1 | データ活用による戦略策定と観光力強化        | <p>「データ分析用タブレット」は、特にタブレットによらなければ達成されるものではないため(既存のパソコンでも可能)、窓口案内高度化への活用とする。アクセス解析トレーニングは引き続き行う。分析データは人流、SNS等WEBに加え、消費行動分析ツールの検討を行う</p>                    |         |
| 2 | デジタルプロモーションの推進            | <p>デジタルプロモーションの推進として、観光行政の役割である地域プロモーションに関する分野に集中した取り組みを行う。<br/>xR技術の活用は、事業者の意向を踏まえながら必要に応じた支援の在り方を検討。<br/>WEBアクセス解析、データ分析を反映したデジタルプロモーションの実践を進めていく。</p> |         |
| 3 | 最適な観光ルート提示等による訪れたい佐世保市の構築 | <p>関連事業者との継続した検討を行う。</p>   |         |

|  | KPI                           |    | R3     | R4     | R5     | R6     | R7     | R8     | R9     | 算出式・設定根拠   | 進捗状況・評価 |
|--|-------------------------------|----|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--|---------|
|  |                               |    | 予定     | 実績     | 予定     | 実績     | 予定     | 実績     | 予定     |  |         |
| 1<br>データ活用による<br>戦略策定と観光力<br>強化            | データを活用した事業<br>立案数             | 予定 | 4      | 5      | 5      | 5      | 5      | 5      | 5      | 事業提案の際には事前に市場<br>調査等を行いデータに基づく<br>展開を行うこととしている。新<br>規事業の提案数として5件程<br>度とした。   |         |
|  |                               | 実績 | 4      |        |        |        |        |        |        |  |         |
|  | 民間事業者<br>へのオープ<br>ンデータ提<br>示数 | 予定 | 0      | 0      | 3      | 5      | 7      | 7      | 7      | 宿泊施設をはじめとする観光関連<br>事業者に対し、市が提供する観光<br>関連データ分析結果のダッシュ<br>ボード数<br>※ R5は、人流データに関する旅<br>行者動向に関するダッシュボード<br>を3種類から始める<br>※ 発地、属性、季節性などを想定 |         |
|  |                               | 実績 | 0      |        |        |        |        |        |        |  |         |
| 2<br>デジタルプロモー<br>ションの推進                    | デジタル化<br>されたプロ<br>モーション<br>件数 | 予定 | 10     | 15     | 20     | 20     | 20     | 20     | 20     | SNSを利用したプロモーショ<br>ンは現在も 10 本程度実施し<br>ており、今後はターゲットを細<br>かく設定して件数を伸ばす。   |         |
|  |                               | 実績 | 10     |        |        |        |        |        |        |  |         |
| 3<br>最適な観光ルート<br>提示等による訪れ<br>たい佐世保市の構<br>築 | 観光ルート<br>のアクセス<br>数/利用者<br>数  | 予定 | 25,000 | 27,500 | 30,000 | 33,000 | 36,000 | 39,600 | 43,500 | 令和3年度のモデルコースのサ<br>イト閲覧数の見込みが<br>25,000PVのため毎年10%<br>増を見込む  |         |
|  |                               | 実績 | 25,000 |        |        |        |        |        |        |  |         |

| 課題                   | R4                | R5  | R6                                  | R7  | R8   | R9 | 到達像   |
|----------------------|-------------------|---|-------------------------------------|---|--|----|---|
| 担い手の確保・継続・育成         |                   |   | 1-1 新たな担い手の参入促進                     | <p>【農水1-1-1】 担当者等によるオンライン相談や回答サービス</p> <p>【農水1-1-2】 新規参入マッチングサービス</p> <p>【農水1-2/3-1】 デジタルを活用したコミュニティ交流の強化</p> |  |    | <p>■新規参入者向けのサポートをオンライン含め充実させることで、新規参入者が不安なく、安心して農林業・漁業に取り組めている。</p> <p>■コミュニティ交流の強化により、新規参入者が地域とより繋がることで、共助の関係を構築できている。</p> |
| 生産性・付加価値の高い農林業・漁業の実現 | 2-1 農業・漁業のスマート化推進 | <p>【農水2-a-1/2-1】 農畜産業スマート化・高品質化支援事業補助金（スマート化支援）</p>       | <p>【農水2-a-1/2-1】 IoTを活用したスマート畜産</p> | <p>【農水2-b-1/2-1】 IoTを駆使した給餌管理</p> <p>【農水2-b-1/2-2】 AI活用による漁獲量向上</p> <p>【農水2-b-1/2-3】 データ活用による漁獲量予測</p>        | <p>【農水2-a-1/2-3】 農薬散布用ドローン等</p>  |    | <p>■デジタル技術を活用することにより、生産性を向上させることで、収入面の安定や向上が実現できている。</p> <p>■生産物の強みを可視化し、付加価値を高め、佐世保市の農林水産業のブランド化や所得向上が実現できている。</p>         |
| 安心・安定して生産できる環境の整備    | 3-1 鳥獣/赤潮被害の軽減    | <p>【農水3-1-1】 有害鳥獣被害防止対策</p> <p>【農水3-a-1/2-2】 赤潮監視対策事業</p> |                                     | 2-2 農業・漁業のスマート化の拡大  | <p>【農水2-b-1/2-1】 生産物の強み可視化によるブランディング</p> <p>【農水2-b-1/2-2】 オンラインによる直売</p> |    | <p>■ICT等を活用することで、鳥獣対策や赤潮等の生産リスクが最小化された環境を実現できている。</p>   |

| R5年度の目標(総括)  | R5年度の実績・評価(総括) |
|--|----------------|
| <p>【農業】担い手の参入促進は、関係機関と共に状況を注視し検討を図る。環境制御機器等によるスマート化を中心に支援を行い、新たな販路の拡大も検討して行きたい。【漁業】R5は水産センターへIoT水質管理システム等の導入を構築、安定した魚類種苗生産を図る。【鳥獣】IoT監視システムにおいて、昨年度に開発したデバイスを用いて、現場で実証実験を行う。【監視装置】テレメータによる赤潮の早期検知システムの運用を行い、安心安定して生産できる環境の整備を図る。</p> |                |

|   |                      | R5年度の事業総括  |         |
|---|----------------------|--|---------|
|   |                      | 目標   | 進捗状況・評価 |
| 1 | 担い手の確保・継続・育成         | <p>「新たな担い手の参入促進」の2年目として、新規就農者向けのオンライン相談やSNSなどを活用した交流の強化施策について検討する。また、新規参入促進のため、農地の貸し借りをWEB上でマッチングする仕組みについても引き続き状況を注視しながら検討する。</p>  |         |
| 2 | 生産性・付加価値の高い農林業・漁業の実現 | <p>【農業】「農業のスマート化推進」の2年度として、環境制御機器等によるスマート化などを中心に次年度以降も引き続き導入に向けて検討し支援する。新たな販路の拡大に向け、引き続き現状の販路や生産体制の見直しを実施する。【漁業】水産センターでのIoTによる給餌管理実現のために、調光システム、水質管理システム(開発を含む)、水質センサー(水槽1基分)を導入する。また令和6年度以降も引き続き、残り11水槽への水質センサーの導入に向けて検討していく。</p> |         |
| 3 | 安心・安定して生産できる環境の整備    | <p>【鳥獣】令和4年度に開発したデバイスを用いて、現場で実証実験を行う予定。<br/>【赤潮監視装置】引き続きテレメータによる赤潮の早期検知システムを運用し、合わせて本システムの利用を漁業者によりいっそう周知することで、安心・安定して生産できる環境の整備を図る。</p>   |         |

| 1 | 担い手の確保・継続・育成 | KPI                    |    | R3 | R4 | R5 | R6 | R7 | R8 | R9 | 算出式・設定根拠 | 進捗状況・評価 |
|---|--------------|------------------------|----|----|----|----|----|----|----|----|----------|---------|
|   |              | 新規就農などオンライン・デジタルによる相談数 | 予定 | 3  | 5  | 5  | 10 | 10 | 10 | 10 |          |         |
|   | 実績           | 3                      |    |    |    |    |    |    |    |    |          |         |

| 2  | 生産性・付加価値の高い農林業・漁業の実現 | KPI          |    | R3     | R4      | R5             | R6                  | R7                   | R8                   | R9                    | 算出式・設定根拠 | 進捗状況・評価 |
|----|----------------------|--------------|----|--------|---------|----------------|---------------------|----------------------|----------------------|-----------------------|----------|---------|
|    |                      | IoT等を活用した農家数 | 予定 | 5(いちご) | 18(いちご) | 28(いちご21, キク7) | 44(いちご27, キク12, 牛5) | 62(いちご37, キク15, 牛10) | 82(いちご47, キク20, 牛15) | 102(いちご57, キク25, 牛20) |          |         |
|    |                      |              | 実績 | 5(いちご) |         |                |                     |                      |                      |                       |          |         |
|    |                      | IoTを活用した漁業者数 | 予定 | 0      | 20      | 30             | 40                  | 40                   | 40                   | 40                    | 漁協聞き取り   |         |
| 実績 | 0                    |              |    |        |         |                |                     |                      |                      |                       |          |         |

| 3  | 安心・安定して生産できる環境の整備 | KPI             |    | R3 | R4 | R5 | R6 | R7 | R8 | R9 | 算出式・設定根拠   | 進捗状況・評価 |
|----|-------------------|-----------------|----|----|----|----|----|----|----|----|------------|---------|
|    |                   | IoTを活用した鳥獣検知箇所数 | 予定 | 0  | 0  | 0  | —  | —  | —  | —  |            |         |
|    |                   |                 | 実績 | 0  |    |    |    |    |    |    |            |         |
|    |                   | IoTを活用した赤潮検知箇所数 | 予定 | 0  | 1  | 1  | 1  | 1  | 1  | 1  | 設置予定台数から算出 |         |
| 実績 | 0                 |                 |    |    |    |    |    |    |    |    |            |         |



| 課題   | R4   | R5   | R6  | R7 | R8 | R9 | 到達像  |
|--|--|--|---|----|----|----|--|
| <p>簡単で便利な手続による抜け漏れのない支援の実現</p>             | <p>1-a-1 子育て手続きのオンライン化による市民サービスの向上</p> <p>【子ども1-a-1-1】オンライン対応可能な手続申請</p> | <p>1-b-1 子育て手続きのオンライン化による市民サービスの向上</p> <p>【子ども1-b-1-1】プッシュ型通知（子育て応援アプリなど）の拡充</p> | <p>1-2 子育てに関する手続きのワンストップ化や情報発信との連携強化</p> <p>【子ども1-2-1】オンライン申請利用率の向上</p>                             |    |    |    | <p>■子育てに関する手続きのオンライン化やワンストップ化により、子育て世帯の手続きの利便性の向上が実現できている。</p> <p>■子育て世帯それぞれに合わせ、子育てに関する様々な情報をプッシュ型通知などで積極的に発信することで、子育てしやすい環境が実現できている。</p> |
| <p>地域一体での子育て支援の実現に向けた先進技術やデータ活用による支援強化</p> | <p>2-1 新たな技術を活用した子育て支援の推進</p> <p>【子ども2-1-2】オンライン相談（母子健康手帳交付、訪問相談など）</p>  | <p>2-2 子育て支援に必要なデータの取得・分析</p> <p>【子ども2-1-3】地域子ども・子育て支援におけるオンラインネットワーク化</p>       | <p>2-3 データ活用等による、細やかな子育て支援ニーズへの対応</p> <p>【子ども2-2-1】子育て関連情報の一元管理</p> <p>【子ども2-3-1】AIデータ分析による業務活用</p> |    |    |    | <p>■先進技術やデータの活用により、地域一体での子育て支援の更なる拡充と職員の業務効率化の双方を実現できている。</p> <p>■データに基づいた施策立案により、複雑化する市民ニーズへの対応を強化し、子育てしやすい環境が実現できている。</p>                |

| R5年度の目標(総括)  | R5年度の実績・評価(総括) |
|--|----------------|
| <p>令和4年度の検討・協議を踏まえ、まずは73クラブ全てにおけるメール導入を推進するとともに、オンライン申請が実施できるよう環境整備を図ることで、市と児童クラブ双方の業務の効率化を推進する。<br/>子育て世帯等にとって「簡単で便利な手続き」を継続して提供できるように、引き続き研究を行いながら、可能な限り実現を図る。</p> |                |

|   |  | R5年度の事業総括   |         |
|---|--|---|---------|
|   |  | 目標  | 進捗状況・評価 |
| 1 | 簡単で便利な<br>手続きによる抜<br>け漏れのない<br>支援の実現                         | <p>子育て世帯等にとって、「簡単で便利な手続き」を継続して提供するとともに、更なる研究を図りながら、市役所に行かなくてもできる手続きの申請等について可能な限り実現を図る。</p>  |         |
| 2 | 地域一体での<br>子育て支援の<br>実現に向けた<br>先進技術や<br>データ利活用<br>による支援強<br>化 | <p>①令和4年度の検討・協議を踏まえ、まずは73クラブ全てにおけるメール導入を推進するとともに、オンライン申請が実施できるよう環境整備を図ることで、市と児童クラブ双方の業務の効率化を推進する。<br/>②子育て支援の実現に向けた必要なデータの整理や取得方法・関連する規制等については、専門的な知識・ノウハウも必要であり検討していきたい。</p> |         |

| 1 | 簡単で便利な手続による抜け漏れのない支援の実現 | KPI        | R3    | R4    | R5    | R6    | R7                  | R8    | R9    | 算出式・設定根拠                             | 進捗状況・評価 |
|---|-------------------------|------------|-------|-------|-------|-------|---------------------|-------|-------|--------------------------------------|---------|
|   |                         | オンライン対応手続数 | 予定    | 16    | 77    | 93    | R6～9はR5中に整理し改めて設定する |       |       |                                      |         |
|   | 実績                      | 19         |       |       |       |       |                     |       |       |                                      |         |
|   | オンライン申請利用率              | 予定         | 10.0% | 20.0% | 30.0% | 35.0% | 40.0%               | 45.0% | 50.0% | オンラインでの手続件数/手続総件数                    |         |
|   |                         | 実績         | 12.1% |       |       |       |                     |       |       |                                      |         |
|   | プッシュ型通知登録数              | 予定         | 50.0% | 53.0% | 57.0% | 60.0% | 63.0%               | 67.0% | 70.0% | させぼっ子ナビ新規登録者数(年度ごと)/母子健康手帳交付者数(年度ごと) |         |
|   |                         | 実績         | 78.0% |       |       |       |                     |       |       |                                      |         |

| 2 | 地域一体での子育て支援の実現に向けた先進技術やデータ活用による支援強化 | KPI          | R3 | R4 | R5 | R6 | R7 | R8 | R9 | 算出式・設定根拠                     | 進捗状況・評価 |
|---|-------------------------------------|--------------|----|----|----|----|----|----|----|------------------------------|---------|
|   |                                     | オンライン対応相談窓口数 | 予定 | 1  | 2  | 3  | 4  | 4  | 4  |                              |         |
|   | 実績                                  | 1            |    |    |    |    |    |    |    |                              |         |
|   | オンラインネットワーク連携施設数                    | 予定           | 0  | 0  | 50 | 73 | 73 | 73 | 73 | オンラインネットワーク構築に係る放課後児童クラブの施設数 |         |
|   |                                     | 実績           | 0  |    |    |    |    |    |    |                              |         |

| 課題  | R4                            | R5                              | R6   | R7                                    | R8                                 | R9 | 到達像  |
|---|-------------------------------|---------------------------------|--|---------------------------------------|------------------------------------|----|--|
| <p>人流・交通量解析等による、まちのリアルタイム情報の把握</p>                    | <p>1-1 まちづくり計画に必要な人流情報の把握</p> | <p>【都市1-1-1】人流データの把握</p>        | <p>【都市1-1-4】空き家状況の把握</p>                           | <p>1-2 SNSを活用した公共施設の取得と解析</p>         | <p>【都市1-2-2】SNSを活用した公園管理</p>       |    | <p>■人の流れや交通量等、日々変化するまちに関する情報や現地確認などにおいて、ICT技術を活用することによりリアルタイムで正確かつ効率的に把握し、まちの姿を可視化できている。<br/>                 ■行政で活用できる基盤整備から始め、民間との双方向によるデータ活用を実現できている。</p>   |
| <p>3Dモデル等の活用による都市の見える化とデータに基づくまちづくりの立案と実践</p>         | <p>2-1 3D都市モデルの活用</p>         | <p>【都市2-1/2/3-1】3D都市モデル構築事業</p> | <p>2-2 3D都市モデル等を活用したまちづくり計画の高度化と市民へのわかりやすい情報発信</p> | <p>【都市2-2-1】3Dデータを活用したまちづくり計画の高度化</p> | <p>【都市2-2-2】アプリケーションによる公園情報の発信</p> |    | <p>■取得したまちに関する情報を3Dモデルにて市民や事業者等へ提示・発信することで、都市計画・設計や防災等における、まちの情報をわかりやすく発信することができている。<br/>                 ■データに基づく政策展開をスタンダードにし、民間との双方向での活用や、公民連携を實踐できている。</p> |
| <p>データ一元化による土地利用活用関連情報の円滑な情報提供(市民サービス向上と業務効率化を両立)</p> |                               | <p>3-1 土地利用に関する情報提供システムの一元化</p> | <p>【都市3-1-1】データ共有プラットフォーム</p>                      |                                       |                                    |    | <p>■市民や事業者等のニーズに即したデータ提供や窓口一元化により、サービスの質の向上が実現できている。<br/>                 ■データ取得する市民や事業者等に対し、関連する情報も提供するなど、データ活用を糸口にして幅広く役立つ情報が提供できている。</p>                    |

| R5年度の目標(総括)  | R5年度の実績・評価(総括) |
|--|----------------|
| 「3D都市モデルを活用したまちづくり計画の推進」に向け、可視化した情報をもとに、まちづくりの課題に対する分析を行う。 |                |

|   |  | R5年度の事業総括  |         |
|---|--|--|---------|
|   |  | 目標   | 進捗状況・評価 |
| 1 | 人流・交通量解析等による、まちのリアルタイム情報の把握                    | 具体的にまちづくり計画に必要な情報の取得を行う。当該年度においては、道路等の歩行者軸に沿った人流データの取得を行う。                 |         |
| 2 | 3Dモデル等の活用による都市の見える化とデータに基づくまちづくりの立案と実践         | 3D都市モデルの構築により可視化されたデータを活用し、「浸水想定市街地のまちづくり」「斜面住宅地の再生」「ウォークアブルなまちづくり」の検討を行う。 |         |
| 3 | データ一元化による土地利用活用関連情報の円滑な情報提供(市民サービス向上と業務効率化を両立) | 窓口情報のさらなる利便性向上のため、新たなデータ重畳を検討する。   |         |

| 1  | 人流・交通量解析等による、まちのリアルタイム情報の把握 | KPI               |    | R3 | R4   | R5   | R6   | R7   | R8   | R9   | 算出式・設定根拠 | 進捗状況・評価       |
|----|-----------------------------|-------------------|----|----|------|------|------|------|------|------|----------|---------------|
|    |                             | リアルタイムで取得する情報の利用率 | 予定 | 0% | 100% | 100% | 100% | 100% | 100% | 100% | 100%     | 人流・交通量データの利用率 |
| 実績 | 0%                          |                   |    |    |      |      |      |      |      |      |          |               |

| 2  | 3Dモデル等の活用による都市の見える化とデータに基づくまちづくりの立案と実践 | KPI                     |    | R3 | R4 | R5 | R6 | R7 | R8 | R9 | 算出式・設定根拠                            | 進捗状況・評価 |
|----|--|-------------------------|----|----|----|----|----|----|----|----|-------------------------------------|---------|
|    |  | 事業立案に利用可能な3Dデータを活用した事業数 | 予定 | 0  | 0  | 3  | 3  | 4  | 4  | 5  | 構築したデータを活用した事業や政策立案数を2年ごとに着実に増加させる。 |         |
| 実績 | 0                                      |                         |    |    |    |    |    |    |    |    |                                     |         |

| 3  | データ一元化による土地利用活用関連情報の円滑な情報提供(市民サービス向上と業務効率化を両立) | KPI            |    | R3 | R4 | R5 | R6 | R7 | R8 | R9 | 算出式・設定根拠                  | 進捗状況・評価 |
|----|--|----------------|----|----|----|----|----|----|----|----|---------------------------|---------|
|    |  | 土地利活用に関する情報提供数 | 予定 | 0  | 0  | 5  | 6  | 7  | 8  | 9  | Web上で閲覧できる情報(オープンデータ)の項目数 |         |
| 実績 | 0  |                |    |    |    |    |    |    |    |    |                           |         |

| 課題                                    | R4  | R5   | R6                    | R7  | R8                        | R9 | 到達像   |
|---------------------------------------|---|--|-----------------------|---|---------------------------|----|---|
| ドローン・IoT・ICTを活用したスピーディかつ効率的なインフラ情報の把握 | 1-a-1ドローンの3D測量等多目的活用の実施<br>【土木1-a-1】ドローンの多目的活用の推進                   | 1-b-1モニタリングによる道路・河川等の情報把握及びICTを活用した情報収集<br>【土木1-b-1】道路冠水状況モニタリングシステム | 【土木1-b-2】河川モニタリングシステム | 【土木1-b-3】ウェアラブルカメラの活用                                   | 【土木1-b-4】道路パトロールの動画活用システム |    | <ul style="list-style-type: none"> <li>■ドローンを多目的に活用(空撮・3D測量等)し、i-Constructionを推進している。</li> <li>■IoTを活用した道路・河川等のモニタリングや、ウェアラブルカメラによる双方向通信により、インフラ情報のスピーディな把握が実現できている。</li> <li>■ICT機器の活用により、インフラ施設の情報分析のための情報収集が、効率的に実現できている。</li> </ul> |
| AI技術等を活用したインフラ情報の分析と管理の高度化            | 2-1 モニタリングやICT等により収集したインフラ情報のAI技術等による分析<br>【土木2-1-2】道路パトロールデータのAI分析 | 【土木2-1-3】WEBアプリケーション等を活用した市民による道路・河川損傷通報                             | 【土木2-1-1】冠水・浸水予測システム  | 2-2情報分析に基づくインフラ管理の高度化<br>【土木2-1-4】データ共有プラットフォームによるデータ管理 |                           |    | <ul style="list-style-type: none"> <li>■道路・河川等のモニタリングにより、緊急時の対応の迅速化が実現できている。</li> <li>■インフラ情報をAI技術等により分析を行い、冠水・浸水の未然防止及び予防保全の高度化並びに渋滞対策や改良箇所の抽出などが実現できている。</li> </ul>   |
| インフラ情報のリアルタイム発信                       |   | 3-1市民へのインフラ情報のリアルタイム発信<br>【土木3-1】ホームページ等による情報のリアルタイム発信               |                       |   |                           |    | <ul style="list-style-type: none"> <li>■IoTの活用により取得した道路・河川等のモニタリングデータをホームページなどにより、市民に対してリアルタイム発信(公開)が実現できている。</li> </ul>  |

| R5年度の目標(総括)  | R5年度の実績・評価(総括) |
|--|----------------|
| 「インフラ情報のスピーディーかつ効率的な把握」に向け、ドローンによる3D測量等の本格的な運用開始、道路モニタリングの運用開始に向けたIoT機器の整備を行うとともに、AI技術等を活用したインフラ情報の分析や管理の高度化について研究を行う。 |                |

| R5年度の事業総括 |         |
|-----------|---------|
| 目標        | 進捗状況・評価 |

|   |  |  |  |
|---|--|--|--|
| 1 | ドローン・IoT・ICTを活用したスピーディーかつ効率的なインフラ情報の把握 | 「ドローンの多目的利用の推進」として、3D測量等の多目的活用を実施する。「モニタリングによる情報把握」として、冠水の恐れがある市道について、カメラ、センサー等のIoT機器の整備を行う。 |  |
| 2 | AI技術等を活用したインフラ情報の分析と管理の高度化             | 道路パトロールデータのAI分析を実施する。冠水浸水予測システムは、モニタリングによりデータ蓄積を始めるとともに予測システム構築の可能性について研究する。                 |  |
| 3 | インフラ情報のリアルタイム発信                        | 「リアルタイム情報発信のための基盤整備」に向けて、発信情報の選定・方法等について、引き続き検討を行う。  |  |



【R5】

重点課題 KPI の評価

01「まちづくり」

06【土木】デジタル技術を活用した高度かつ効率的な土木インフラ施設の管理による安心・安全な社会基盤の構築

| 1 | ドローン・IoT・ICT を活用したスピーディかつ効率的なインフラ情報の把握 | KPI                              |    | R3 | R4 | R5 | R6 | R7 | R8 | R9 | 算出式・設定根拠 | 進捗状況・評価 |
|---|--|----------------------------------|----|----|----|----|----|----|----|----|----------|---------|
|   |  | ドローン・IoT・ICT による情報把握対象の土木インフラ施設数 | 予定 | 0  | 11 | 20 | 26 | 31 | 38 | 45 |          |         |
|   | 実績                                     | 0                                |    |    |    |    |    |    |    |    |          |         |
| 2 | AI技術等を活用したインフラ情報の分析と管理の高度化             | KPI                              |    | R3 | R4 | R5 | R6 | R7 | R8 | R9 | 算出式・設定根拠 | 進捗状況・評価 |
|   |  | データ分析対象の土木インフラ施設数                | 予定 | 0  | 1  | 1  | 3  | 5  | 7  | 10 |          |         |
|   | 実績                                     | 0                                |    |    |    |    |    |    |    |    |          |         |
| 3 | インフラ情報のリアルタイム発信                        | KPI                              |    | R3 | R4 | R5 | R6 | R7 | R8 | R9 | 算出式・設定根拠 | 進捗状況・評価 |
|   |  | リアルタイム発信チャンネル数                   | 予定 | 0  | 0  | 0  | 2  | 4  | 6  | 8  |          |         |
|   | 実績                                     | 0                                |    |    |    |    |    |    |    |    |          |         |

| 課題                                       | R4                                  | R5  | R6                                     | R7   | R8                            | R9                                 | 到達像  |
|--|-------------------------------------|---|--|--|-------------------------------|------------------------------------|--|
| <p>気軽に相談できる窓口の構築</p>                     |                                     | <p>1-a-1福祉関係の手続き・相談等のオンライン化による市民サービスの向上</p> <p>【保福1-a-1-3】 オンライン相談</p> <p>1-a-2福祉に関する情報発信の強化</p> <p>【保福1-a-2-2】 ナッジ理論を活用した検診の推奨</p> | <p>1-b-1/2 気軽に相談できる窓口の実現にむけた運用面の整理</p> | <p>1-3 気軽に相談できる窓口の実現(DX活用による連携強化)</p>                                    |                               |                                    | <p>■手続きや相談のオンライン化及びプッシュ型通知等による情報発信の強化により、市民サービスの向上が実現できている。</p> <p>■DXを活用した連携強化により、重層化・複雑化する市民のさまざまな問題を解決できる。</p>          |
| <p>多様な担い手との連携による市民一人ひとりの状況に合わせた包括的支援</p> | <p>2-b-1 包括的支援の実現の担い手である職員負担の軽減</p> | <p>【保福2-b-1-1】 訪問調査におけるタブレット活用</p> <p>【保福2-b-1-2】 電子審査会の推進</p>  | <p>2-b-1 先進技術の導入による職員負担の軽減</p>         | <p>【保福2-b-2-2】 電話・窓口における応対支援AI <span style="color: orange;">遅</span></p> | <p>2-b-2 AIを活用した市民サービスの推進</p> | <p>2-3 市民一人ひとりの状況に合わせた包括的支援の実現</p> | <p>■先進技術の積極的な活用により、職員の業務効率化を図り、包括的支援が実現できている。</p> <p>■包括的な支援体制の構築に向け、関連する情報を集約し、地域で共有することで、重層化・複雑化する市民ニーズへの対応が強化されている。</p> |

| R5年度の目標(総括)  | R5年度の実績・評価(総括) |
|--|----------------|
| <p>オンライン対応手続きの拡大やオンライン対応(ウェブ会議)での対応により、市民目線のあるべき窓口の構築を目指す。</p> <p>包括的支援(重層的支援体制整備事業)については、移行準備事業への着手を開始する段階であり、直接的なデジタル施策を実施する段階にないことから、引き続きスマートプロジェクトの利用拡大を中心に、業務の効率化、職員負担の軽減を図る。</p> |                |

|   |                                   | R5年度の事業総括  |         |
|---|-----------------------------------|--|---------|
|   |                                   | 目標   | 進捗状況・評価 |
| 1 | 気軽に相談できる窓口の構築                     | <p>引き続き、オンライン申請実施計画に基づき、オンライン対応手続きの拡大を図るとともに、個別のニーズ・必要性に応じて、部内の全ての課で滞りなくオンライン(ウェブ会議)での対応を行い、市民目線であるべき窓口の構築を目指す。</p>  |         |
| 2 | 多様な担い手との連携による市民一人ひとりの状況に合わせた包括的支援 | <p>包括的支援(重層的支援体制整備事業)の実現に向けたステップとして、スマートプロジェクト(RPAやAI-OCR等)の利用拡大を中心に、業務の効率化、職員負担の軽減を図る。</p> <p>そのための仕掛けとして、部内の勉強会を開催し、職員が先進技術に触れる機会の創出、並びに業務での活用検討を促す。</p> |         |

| 1 | 気軽に相談できる<br>窓口の構築    | KPI                 |     | R3  | R4  | R5  | R6                  | R7  | R8  | R9                   | 算出式・設定根拠 | 進捗状況・評価 |
|---|----------------------|---------------------|-----|-----|-----|-----|---------------------|-----|-----|----------------------|----------|---------|
|   |                      | オンライン<br>対応手続き<br>数 | 予定  | 8   | 186 | 269 | R6～9はR5中に整理し改めて設定する |     |     |                      |          |         |
|   | 実績                   | 15                  |     |     |     |     |                     |     |     |                      |          |         |
|   | オンライン<br>申請利用率       | 予定                  | 10% | 20% | 30% | 35% | 40%                 | 45% | 50% | オンラインでの手続き件数／手続き総件数  |          |         |
|   |                      | 実績                  | 18% |     |     |     |                     |     |     |                      |          |         |
|   | オンライン<br>対応相談窓<br>口数 | 予定                  | —   | —   | 15  | 15  | 15                  | 15  | 15  | オンライン対応窓口数<br>(課かい数) |          |         |
|   |                      | 実績                  | —   |     |     |     |                     |     |     |                      |          |         |

| 2 | 多様な担い手との<br>連携による市民一<br>人ひとりの状況に<br>合わせた包括的支<br>援 | KPI                            |    | R3 | R4 | R5 | R6 | R7 | R8 | R9  | 算出式・設定根拠 | 進捗状況・評価 |
|---|---|--------------------------------|----|----|----|----|----|----|----|-----|----------|---------|
|   |   | AI等先進<br>的なICTを<br>活用する業<br>務数 | 予定 | 85 | 74 | 80 | 85 | 90 | 95 | 100 |          |         |
|   | 実績  | 85                             |    |    |    |    |    |    |    |     |          |         |

| 課題                     | R4  | R5   | R6 | R7 | R8 | R9 | 到達像   |
|------------------------|---|--|----|----|----|----|---|
| 関連情報のリアルタイムな把握と一元管理    | 1-1 災害対応に必要なデータの取得・分析<br>【防災1-1-1】 災害情報共有システム導入<br>【防災1-1-2】 対災害SNS情報の取得・分析 | 前  |    |    |    |    | ■災害対応に必要なデータをリアルタイムに取得・分析し、迅速な危機管理対応ができる。<br>■有事における対応計画が一元化された情報により作成できるようになる。                 |
| 市民一人ひとりに合わせたタイムリーな情報発信 |   | 1-2データ分析に基づく防災計画などの策定<br>【防災1-2-1】 3Dデータを活用した防災の周知 |    |    |    |    | ■災害による被害軽減にむけて、市民一人ひとりに合わせたタイムリーかつ「伝わる」防災情報の発信ができています。<br>■高齢者や外国人等も含め、多様な市民へも対応できる情報発信をできています。 |

| R5年度の目標(総括)   | R5年度の実績・評価(総括) |
|---|----------------|
| <p>災害情報共有システムを使用して、災害対応時の情報収集や関連情報の一元把握により、迅速な意思決定や応急対策を実施し、また、市民に「伝わる」防災情報をタイムリーに配信する。</p> |                |

|   |                        | R5年度の事業総括  |         |
|---|------------------------|--|---------|
|   |                        | 目標   | 進捗状況・評価 |
| 1 | 関連情報のリアルタイムな把握と一元管理    | <p>災害対応時にシステムを使用して気象・防災情報や被害情報など必要なデータの収集・分析を行い、迅速な意思決定や応急対策を実施する。</p>                   |         |
| 2 | 市民一人ひとりに合わせたタイムリーな情報発信 | <p>災害情報共有システムを使用した一括配信により、システム整備とあわせて構築する市民ポータルサイトやSNS、民間の防災アプリ等で避難情報等を迅速に多くの人に配信する。</p> |         |

| 1  | 関連情報のリアルタイムな把握と一元管理 | KPI           |    | R3 | R4 | R5   | R6   | R7   | R8   | R9   | 算出式・設定根拠 | 進捗状況・評価               |
|----|---------------------|---------------|----|----|----|------|------|------|------|------|----------|-----------------------|
|    |                     | 情報集約対象のシステム化率 | 予定 | 0% | 0% | 100% | 100% | 100% | 100% | 100% | 100%     | 集約対象となる防災関連情報のシステム入力率 |
| 実績 | 0                   |               |    |    |    |      |      |      |      |      |          |                       |

| 2  | 市民一人ひとりに合わせたタイムリーな情報発信 | KPI        |    | R3 | R4 | R5 | R6 | R7 | R8 | R9 | 算出式・設定根拠 | 進捗状況・評価                 |
|----|------------------------|------------|----|----|----|----|----|----|----|----|----------|-------------------------|
|    |                        | 情報発信チャンネル数 | 予定 | 10 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11       | 市民及び旅行者、外国人向け情報発信チャンネル数 |
| 実績 | 10                     |            |    |    |    |    |    |    |    |    |          |                         |

| 課題                  | R4  | R5 | R6 | R7 | R8 | R9 | 到達像  |
|---------------------|---|----|----|----|----|----|--|
| 市役所に行かなくてもできる手続きの拡大 | 1-1 申請のオンライン化<br>【窓口1-1-1】 全庁的な手続きオンライン化の推進<br>【窓口1-1-2】 自治体オンライン化推進事業<br>【窓口1-1-3】 クルーズ船入港予約システム<br>1-2 電子申請における事務処理の効率化<br>【窓口1-2-1】 電子申請と庁内システムの連携                             |    |    |    |    |    | ■窓口に行く時間がない、行くことが困難といった市民・事業者は対面性を必要としない、全ての手続きをオンラインで行うことができ、窓口には行かなくてもよい。                    |
| 書かない/待たない窓口の実現      | 2-1 窓口での手続きに要する時間の削減<br>【窓口2-1-1】 申請書類作成支援システムの導入 <span style="color: orange;">遅</span><br>2-2 来庁者の分散化<br>【窓口2-2-2】 申請の事前入力や窓口予約の実現<br>2-3 プッシュ型手続きの実現<br>【窓口2-3-1】 プッシュ型手続きの案内検討 |    |    |    |    |    | ■対面性が必要とされ窓口に行かなくてはならない手続き、窓口で支援を受けたい手続きについては、待合スペースでの申請入力や、来庁者の分散化により最小限の待ち時間でサービスを受けることができる。 |
| 相談チャネルの拡充           | 3-a-1 オンライン相談の拡大<br>【窓口3-a-1-1】 オンライン相談の拡大<br>3-b-1 相談に係る待ち時間の削減<br>【窓口3-b-1-1】 相談窓口予約  |    |    |    |    |    | ■市民・事業者は各種相談についても市役所に行かなくても、いつでもどこでもサービスを受けることができる。  |



| R5年度の目標(総括)   | R5年度の実績・評価(総括) |
|---|----------------|
| <p>オンラインでできる手続きや相談の拡充を行うことで、利便性の向上を図る。また、窓口での手続きに要する時間を削減するための申請書作成支援システムの効果的な構成や運用方法を検討し、令和6年度中の供用開始に向け準備を進める。</p> |                |

|   |                     | R5年度の事業総括  |         |
|---|---------------------|--|---------|
|   |                     | 目標   | 進捗状況・評価 |
| 1 | 市役所に行かなくてもできる手続きの拡大 | 「申請のオンライン化」として、全庁的なオンライン化の推進を引き続き進める。  |         |
| 2 | 書かない／待たない窓口の実現      | 令和6年度の申請書類作成支援システム導入に向け、効果的な窓口のあり方を検討し、導入の方針決定を行う  |         |
| 3 | 相談チャネルの拡充           | 「オンライン相談の拡大」として、オンライン相談およびチャットボットによる相談対応について、利便性を高めるための活用方法や運用の見直しを行い、対象業務の拡大を検討する。また、相談窓口についても混雑解消として予約ができるよう既存システムでの実装について検証を行う。 |         |

| 1 | 市役所に行かなくてもできる手続きの拡大 | KPI                 |     | R3  | R4  | R5    | R6                  | R7  | R8  | R9                  | 算出式・設定根拠 | 進捗状況・評価 |
|---|---------------------|---------------------|-----|-----|-----|-------|---------------------|-----|-----|---------------------|----------|---------|
|   |                     | オンライン<br>対応手続き<br>数 | 予定  | 134 | 510 | 1,020 | R6～9はR5中に整理し改めて設定する |     |     |                     |          |         |
|   | 実績                  | 134                 |     |     |     |       |                     |     |     |                     |          |         |
|   | オンライン<br>申請利用率      | 予定                  | 10% | 20% | 30% | 35%   | 40%                 | 45% | 50% | オンラインでの手続き件数／手続き総件数 |          |         |
|   |                     | 実績                  | 18% |     |     |       |                     |     |     |                     |          |         |

| 2 | 書かない／待たない窓口の実現          | KPI                   |    | R3 | R4 | R5 | R6 | R7 | R8 | R9                      | 算出式・設定根拠 | 進捗状況・評価 |
|---|-------------------------|-----------------------|----|----|----|----|----|----|----|-------------------------|----------|---------|
|   |                         | 申請書作成<br>支援対応手<br>続き数 | 予定 | 0  | 0  | 0  | 4  | 4  | 4  | 4                       |          |         |
|   | 実績                      | 0                     |    |    |    |    |    |    |    |                         |          |         |
|   | 申請書作成<br>支援対応手<br>続き利用率 | 予定                    | 0% | 0% | 0% | 0% | 0% | 0% | 0% | 申請書作成支援対応手続き利用件数／手続き総件数 |          |         |
|   |                         | 実績                    | 0% |    |    |    |    |    |    |                         |          |         |

| 3 | 相談チャネルの拡充      | KPI                  |    | R3 | R4 | R5 | R6 | R7 | R8 | R9                             | 算出式・設定根拠 | 進捗状況・評価 |
|---|----------------|----------------------|----|----|----|----|----|----|----|--------------------------------|----------|---------|
|   |                | オンライン<br>相談対応業<br>務数 | 予定 | —  | —  | 19 | 20 | 20 | 20 | 20                             |          |         |
|   | 実績             | 2                    |    |    |    |    |    |    |    |                                |          |         |
|   | 窓口予約対<br>応手続き数 | 予定                   | —  | —  | 2  | 4  | 4  | 4  | 4  | 窓口予約対応手続き数<br>(令和5年度より実装、順次拡大) |          |         |
|   |                | 実績                   | 0  |    |    |    |    |    |    |                                |          |         |

| 課題           | R4                       | R5                                   | R6                       | R7 | R8 | R9 | 到達像   |
|--------------|--------------------------|--------------------------------------|--------------------------|----|----|----|---|
| 支払のキャッシュレス対応 | 1-1 財務会計システム納付書のキャッシュレス化 | 【多様化1-1-1】 財務会計システムの納付書に対するキャッシュレス導入 |                          |    |    |    | <p>■市民・事業者は、行政サービスにおける各種支払いについてキャッシュレス(クレジットカード、電子マネー等)を選択することができる。</p>   |
|              | 1-2 窓口(レジ)のキャッシュレス化      | 【多様化1-2-1】 窓口(レジ)のキャッシュレス導入          |                          |    |    |    |   |
|              | 1-3 個別システム納付書のキャッシュレス化   | 【多様化1-3-1】 個別システムの納付書に対するキャッシュレス導入   |                          |    |    |    |   |
| デジタルデバインド対応  | 2-a-1 デジタルデバインド対応        | 【多様化2-a-1-1】 高齢者・障がい者へのデジタル活用支援      |                          |    |    |    | <p>■市民・事業者は、窓口対応や市からの行政サービスの提供において年齢や障がい・言語を問わず、DXのメリットを享受することができる。</p> <p>■市民・事業者は地域を問わず、デジタルを活用することができる。</p>    |
|              | 2-b-1 情報発信の多言語対応         | 【多様化2-b-1-1】 広報の多言語対応拡張              |                          |    |    |    |   |
|              | 2-c-1 ネットワーク利用可能施設の拡大    | 【多様化2-c-1-1】 市内公共施設へのWi-Fi環境導入       |                          |    |    |    |   |
| 情報発信の強化      | 3-1 情報発信のデジタル化           | 【多様化3-1-1】 広報紙のデジタル化                 |                          |    |    |    | <p>■市民・事業者は、市役所が発信する様々な情報を、必要な時に、広報紙やホームページ、各種SNSといった最適な手段で取得することができる。</p> <p>■市民・事業者は動画によりわかりやすい情報を得ることができる。</p> |
|              |                          | 【多様化3-1-2】 LINEサービスの拡張               |                          |    |    |    |   |
|              |                          |                                      | 3-2 利用者のニーズに合わせた情報発信の最適化 |    |    |    |   |
|              |                          |                                      | 【多様化3-2-1】 情報発信チャンネルの最適化 |    |    |    |   |

| R5年度の目標(総括)  | R5年度の実績・評価(総括) |
|--|----------------|
| <p>キャッシュレス化の拡大に向けて、個別システムからの納付書や小規模現金取り扱い窓口への対応を検討する。<br/>コミュニティセンターへ整備したWi-Fi環境を最大限活用して、さらにソフト事業の充実と積極的な取組を進める。<br/>引き続きデジタル化した広報紙の利用浸透を図る。</p> |                |

|   |               | R5年度の事業総括  |         |
|---|---------------|--|---------|
|   |               | 目標   | 進捗状況・評価 |
| 1 | 支払いのキャッシュレス対応 | <p>個別システムから出力する納付書のキャッシュレス化について対応を検討する。<br/>小規模現金取り扱い窓口(指定管理者を含む)のキャッシュレス化について対応を検討する。</p>   |         |
| 2 | デジタルデバイス対応    | <p>「高齢者、障がい者等のデジタルデバインド対応」としては、引き続き講習会等の実施とともに、通信事業者が行うものとの連携を模索する。<br/>各コミュニティセンターにおいて令和4年度整備のWi-Fi環境の利用促進を図るとともに、各通信機器の操作やセキュリティ対策等の講座を開設する等、ソフト面の充実を図る。</p> |         |
| 3 | 情報発信の最適化      | <p>引き続き、デジタル化した広報紙の利用浸透を図る。</p>  |         |

| 1 | 支払いのキャッシュレス対応 | KPI                  |    | R3 | R4  | R5  | R6  | R7  | R8  | R9  | 算出式・設定根拠                                 | 進捗状況・評価 |
|---|---------------|----------------------|----|----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|--|---------|
|   |               | キャッシュレス決済利用率(財務システム) | 予定 | 0% | 5%  | 6%  | 7%  | 8%  | 9%  | 10% | キャッシュレス決済利用件数 / 全決済件数(キャッシュレス決済対応済手続きのみ) |         |
|   | 実績            | 0%                   |    |    |     |     |     |     |     |     |  |         |
|   |               | キャッシュレス決済利用率(窓口)     | 予定 | 0% | 20% | 25% | 30% | 35% | 40% | 45% | キャッシュレス決済利用件数 / 全決済件数(キャッシュレス決済対応済手続きのみ) |         |
|   |               |                      | 実績 | 0% |     |     |     |     |     |     |  |         |

| 2 | デジタルデバインド対応 | KPI            |    | R3 | R4 | R5 | R6 | R7 | R8 | R9 | 算出式・設定根拠   | 進捗状況・評価 |
|---|-------------|----------------|----|----|----|----|----|----|----|----|--|---------|
|   |             | 情報発信における対応言語数  | 予定 | 4  | 4  | 6  | 6  | 6  | 6  | 6  | 佐世保市の外国人市民の主要言語数(英語、中国語(繁体・簡体)、韓国語、ベトナム語、フィリピン語)<br>(「令和元年度佐世保市外国人市民アンケート報告書」より) |         |
|   | 実績          | 4              |    |    |    |    |    |    |    |    |  |         |
|   |             | デジタル活用セミナー実施回数 | 予定 | 21 | 27 | 27 | 27 | 27 | 27 | 27 | 市役所が行うデジタル活用セミナーの回数  |         |
|   |             |                | 実績 | 30 |    |    |    |    |    |    |  |         |

| 3 | 情報発信の最適化 | KPI           |    | R3        | R4        | R5        | R6        | R7        | R8        | R9        | 算出式・設定根拠                      | 進捗状況・評価 |
|---|----------|---------------|----|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-------------------------------|---------|
|   |          | 市ホームページのアクセス数 | 予定 | 3,920,000 | 4,272,800 | 4,625,600 | 4,939,200 | 5,252,800 | 5,566,400 | 5,880,000 | 市ホームページのアクセス数<br>(利用数=セッション数) |         |
|   | 実績       | 3,944,938     |    |           |           |           |           |           |           |           |                               |         |

| 課題                | R4                       | R5   | R6                | R7  | R8 | R9 | 到達像   |
|-------------------|--------------------------|--|-------------------|---|----|----|---|
| 市民・事業者の意見の効果的な活用  | 1-1 電話対応の品質向上・職員負荷軽減     | <p>【業務効率化1-1-1】 電話の自動応答、録音による問い合わせ業務の向上 <span style="color: orange;">遅</span></p>  | 1-2 市民の声収集・活用の活性化 | <p>【業務効率化1-2-1】 広聴制度の見直し</p>  |    |    | <p>■市民・事業者からの声を、デジタルを活用することで広く収集し、効果的に施策に反映できるようになる。</p>  |
| 事務作業の削減・省力化       | 2-a-1 デジタルツール活用による業務の自動化 | <p>【業務効率化2-a-1-1】 RPAの導入と活用</p> <p>【業務効率化2-a-1-2】 AI-OCRの導入と活用</p> <p>【業務効率化2-a-1-3】 ローコードツールの活用</p> <p>【業務効率化2-a-1-4】 文字起こしAIによる議事録の自動化</p> <p>【業務効率化2-a-1-5】 業務手順書作成によるBPRの推進 <span style="color: red;">新</span></p> | 2-b-1 内部事務のデジタル化  | <p>【業務効率化2-b-1-1】 電子決裁・文書管理システム</p> <p>【業務効率化2-b-1-2】 庶務事務システム</p>  |    |    | <p>■事務作業は可能な限りAIやロボットにより自動化され、職員の業務から削減される。</p> <p>■デジタルツールにより決裁等の時間や手間のかかる業務をサポートすることで、職員はよりスピーディに業務を遂行することができる。</p> |
| 様々なデータを活用した業務の高度化 | 3-1 データ利活用環境の整備          | <p>【業務効率化3-1-1】 BIツール等を用いたデータの見える化</p> <p>【業務効率化3-1-2】 地理情報システム管理事業</p> <p>【業務効率化3-1-3】 データ共有プラットフォーム</p>  | 3-2 庁内情報管理の高度化    | <p>【業務効率化3-2-1】 AI等先進技術の活用研究</p> <p>【業務効率化3-2-2】 庁内情報の整理と配置の見直し</p> |    |    | <p>■庁内の様々なデータを利活用し、課題解決や業務に活かすことにより、職員の業務は更に高度化することができる。</p>  |

| R5年度の目標(総括)   | R5年度の実績・評価(総括) |
|---|----------------|
| <p>スマートプロジェクトにより引き続きRPAやAI-OCRの全庁的な活用を推進するとともに、業務手順書作成支援システムを活用することでBPRや業務の効率化を図る。</p> <p>併せて、データの見える化を通して、より高度な行政施策の策定・実施に繋げる。</p> <p>また、電話システムについては、「オフィス改革の推進」の方針に基づき、全庁的な在り方を検討し、令和6年度システム構築に向けた検討を進める。</p> |                |

|   |                   | R5年度の事業総括  |         |
|---|-------------------|--|---------|
|   |                   | 目標   | 進捗状況・評価 |
| 1 | 市民・事業者の意見の効果的な活用  | <p>PBXのリプレイスに併せて、行財政改革推進局の「オフィス改革の推進」に関する市の方針や、環境部等の出先における電話設備の更新等の問題を含めて、新たな電話システムの導入案を作成し、R6年度分導入に向けた検討を進める。</p>   |         |
| 2 | 事務作業の削減・省力化       | <p>基幹システムの標準化に係る業務等の業務手順書の作成結果の業務分析により、専門性不要な作業時間数が多い業務にターゲットを絞りRPA、AI等のデジタルツールの利用拡大を推進する。</p> <p>また、新たに導入する業務手順書作成システムにより、各部署における自主的な業務手順の見直しによるBPRを推進する。</p> |         |
| 3 | 様々なデータを活用した業務の高度化 | <p>「データ利活用環境の整備」として、BIツールの実証をするとともに、長崎県データ連携基盤へ流通させるデータのメンテナンスを行い、活用について研究をしていく。</p>   |         |

| 1 | 市民・事業者の意見の効果的な活用 | KPI        |       | R3   | R4   | R5   | R6   | R7   | R8   | R9   | 算出式・設定根拠                              | 進捗状況・評価                                      |
|---|------------------|------------|-------|------|------|------|------|------|------|------|---------------------------------------|--|
|   |                  | 電話の自動応答業務数 | 予定    | 0    | 0    | 0    | 3    | 3    | 3    | 3    | 3                                     | 業務繁忙期がある以下3業務に自動応答を活用する。①税の納付書発送、②税の申告、③住民異動 |
|   | 実績               | 0          |       |      |      |      |      |      |      |      |                                       |  |
|   | 広聴システムでの満足度      |            | 予定    | 100% | 100% | 100% | 100% | 100% | 100% | 100% | 広聴システムからの回答についての大変満足・満足の割合(アンケート等による) |  |
|   |                  | 実績         | 80.2% |      |      |      |      |      |      |      |                                       |  |

| 2 | 事務作業の削減・省力化 | KPI           |    | R3      | R4      | R5      | R6      | R7      | R8      | R9      | 算出式・設定根拠   | 進捗状況・評価 |
|---|-------------|---------------|----|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|--|---------|
|   |             | RPA等による削減効果時間 | 予定 | 2,500.0 | 2,800.0 | 3,000.0 | 3,200.0 | 3,400.0 | 3,600.0 | 3,800.0 | (RPA1件における平均効率化時間 50h × 利用件数 音声文字起こし AI の年間効率化時間 1,200h) |         |
|   | 実績          | 7,055.8       |    |         |         |         |         |         |         |         |  |         |
|   | 電子決裁率       |               | 予定 | 0%      | 100%    | 100%    | 100%    | 100%    | 100%    | 100%    | 決裁の基本ルールとして100%電子決裁とするため(例外は除く)                          |         |
|   |             | 実績            | 0% |         |         |         |         |         |         |         |  |         |

| 3 | 様々なデータを活用した業務の高度化 | KPI           |    | R3 | R4 | R5 | R6 | R7 | R8 | R9 | 算出式・設定根拠  | 進捗状況・評価 |
|---|-------------------|---------------|----|----|----|----|----|----|----|----|---|---------|
|   |                   | データの見える化対応業務数 | 予定 | 0  | 0  | 6  | 12 | 18 | 24 | 30 | ①オープンデータ⇒Tableauによるダッシュボード作成:3件/年<br>②庁内データ⇒Power BIによるダッシュボード作成:3件/年 |         |
|   | 実績                | 0             |    |    |    |    |    |    |    |    |   |         |



| 課題                                  | R4                                   | R5 | R6 | R7 | R8 | R9 | 到達像   |
|-------------------------------------|--------------------------------------|----|----|----|----|----|---|
| 時間・場所にとらわれないスマートワーク環境               | 1-a-1 リモートワークに適したネットワーク・パソコン環境の検討と実証 |    |    |    |    |    | <ul style="list-style-type: none"> <li>■職員は自身の働き方や業務内容に応じて、働く場所を選択することができる。</li> <li>■職員は庁内においても場所にとらわれず効率的に業務を遂行することができる。</li> <li>■市民や事業者とも対面にとらわれず、効率的に情報発信やコミュニケーションをとることができる。</li> <li>■アイデア創出のための組織横断的なコラボレーションができる。</li> <li>■自治体情報システムやICTインフラはより効率的かつ利便性の高いものとなる。</li> </ul> |
|                                     | 【職場環境1-a-1-1】スマートワーク環境整備(端末整備)※毎年度拡大 |    |    |    |    |    |   |
|                                     | 【職場環境1-a-1-1】スマートワーク環境整備（ネットワーク整備） 前 |    |    |    |    |    |   |
|                                     | 1-a-2 リモートワークに適した環境リプレースの推進          |    |    |    |    |    |   |
|                                     | 【職場1-a-2-1】PC台数、スペック、運用の見直し          |    |    |    |    |    |   |
|                                     | 1-b-1 オンラインコミュニケーションの環境整備・実証         |    |    |    |    |    |   |
|                                     | 【職場環境1-b-1-1】オンライン共有環境や運用の見直しと拡大     |    |    |    |    |    |   |
|                                     | 【職場環境1-b-1-2】研修・説明会・視察のオンライン化        |    |    |    |    |    |   |
|                                     | 1-b-2 情報共有環境の見直し                     |    |    |    |    |    |   |
|                                     | 【職場環境1-b-2-1】情報共有環境の見直し              |    |    |    |    |    |   |
| 【職場環境1-b-2-2】スマートワークの環境整備（クラウド環境） 前 |                                      |    |    |    |    |    |   |
| 1-b-3 印刷環境の見直し                      |                                      |    |    |    |    |    |   |
| 【職場環境1-b-3-1】複合機・プリンタ配置見直し 前        |                                      |    |    |    |    |    |   |
| 1-c-1 スマートワークに向けた働き方に関する課題の棚卸・見直し   |                                      |    |    |    |    |    |   |
| 【職場環境1-c-1-1】スマートワークに向けた働き方に関する課題   |                                      |    |    |    |    |    |   |
| 1-c-2 スマートワークに適した働き方の見直し            |                                      |    |    |    |    |    |   |
| 【職場環境1-c-2-1】働き方見直し検討               |                                      |    |    |    |    |    |   |
| 1-d-1 強靱で利便性の高いセキュリティ対策実施           |                                      |    |    |    |    |    |   |
| 【職場環境1-d-1-1】強靱で利便性の高いセキュリティ対策の実施   |                                      |    |    |    |    |    |   |
| 自治体情報システムの標準化                       | 2-2-1 基幹システム標準化対応                    |    |    |    |    |    | <ul style="list-style-type: none"> <li>■国の指針に則り、自治体情報システムは標準化・共通化されている。</li> </ul>  |
| 【職場環境2-2-1】基幹システムの標準化               |                                      |    |    |    |    |    |   |

| R5年度の目標(総括)  | R5年度の実績・評価(総括) |
|--|----------------|
| <p>佐世保市役所DXの根幹となる職員端末等の環境整備(スマートワーク環境の実現)を早期に整備することを目的に、ネットワークの構築・モバイル端末の一部導入を進めることに併せて、令和6年度のプリンタの配備見直しの検討を進める。</p> <p>また、システム標準化については、基幹システムの標準化に向け、令和6年度導入に向けた検討を進める。</p> |                |

|   |                      | R5年度の事業総括   |         |
|---|----------------------|---|---------|
|   |                      | 目標  | 進捗状況・評価 |
| 1 | 時間・場所にとられないスマートワーク環境 | <p>「リモートワークに適したネットワーク・パソコン環境の検討と実証」として、スマートワーク環境の構築に向け、部局長以上および一部部署に可搬性のあるモバイルパソコンを展開するとともに、一部フロアにWi-Fi環境を整備するとともに、プリンタの配備見直しを行う。</p> |         |
| 2 | 自治体情報システムの標準・共通化     | <p>「基幹システムの標準化」として、令和7年度の更新を目標とし、標準化準拠システムの令和6年度導入に向けた調査・検討を進める。</p>  |         |

| 1 | 時間・場所にとられないスマートワーク環境 | KPI                    |    | R3     | R4     | R5    | R6    | R7    | R8     | R9     | 算出式・設定根拠                    | 進捗状況・評価 |
|---|----------------------|------------------------|----|--------|--------|-------|-------|-------|--------|--------|-----------------------------|---------|
|   |                      | オンラインコミュニケーションの利用率     | 予定 | 50.0%  | 55.0%  | 60.0% | 80.0% | 90.0% | 100.0% | 100.0% | オンラインコミュニケーション利用職員数／利用可能職員数 |         |
|   |                      |                        | 実績 | 60.3%  |        |       |       |       |        |        |                             |         |
|   |                      | ペーパーレス度(令和3年度印刷枚数との比較) | 予定 | 100.0% | 100.0% | 85.0% | 85.0% | 70.0% | 70.0%  | 70.0%  | 各年度のA4用紙購入枚数／令和3年度のA4用紙購入枚数 |         |
|   |                      |                        | 実績 | 100.0% |        |       |       |       |        |        |                             |         |

| 2 | 自治体情報システムの標準・共通化 | KPI          |    | R3 | R4 | R5 | R6 | R7 | R8 | R9 | 算出式・設定根拠                           | 進捗状況・評価 |
|---|------------------|--------------|----|----|----|----|----|----|----|----|------------------------------------|---------|
|   |                  | 標準化対応基幹システム数 | 予定 | 0  | 0  | 0  | 1  | 20 | 20 | 20 | 国の自治体システム標準化に関する方針に基づき設定(標準化した業務数) |         |
|   |                  |              | 実績 | 0  |    |    |    |    |    |    |                                    |         |

| 分野    | 主体部局  | DX重点課題                                  | 課題                 | ステップ                   | プロジェクト  |                              |   | リーディング            | 活動指標   |        |        |        |        |        |        |        |    | 実施年度 |    |    |    |    |    |    |
|-------|-------|---|--------------------|------------------------|---------|------------------------------|---|-------------------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|----|------|----|----|----|----|----|----|
|       |       |   |                    |                        | 名称      | 名称                           | PID   |                   | 名称     | 概要     | 項目     | R3     | R4     | R5     | R6     | R7     | R8 | R9   | R4 | R5 | R6 | R7 | R8 | R9 |
|       |       |   |                    |                        |         |                              |   |                   |        |        |        |        |        |        |        |        |    |      | ○  | ⇒  | ⇒  | ⇒  | ⇒  | ⇒  |
| まちづくり | 観光商工部 | デジタルマーケティングの強化・スマートツーリズムの実現による体験観光の価値向上 | データ活用による戦略策定と観光力強化 | 政策検討に必要なデータの取得・分析      | 観光1-1-4 | コンベンション協会業務デジタル化等事業          | データ分析のためのタブレット端末やクラウド環境、モバイルルーターの整備を実施します。              | 業務観光整備件数          |        | 0      | 1      | 1      | 1      | 1      | 1      | 1      | 1  | ○    | ⇒  | ⇒  | ⇒  | ⇒  | ⇒  |    |
| まちづくり | 観光商工部 | デジタルマーケティングの強化・スマートツーリズムの実現による体験観光の価値向上 | データ活用による戦略策定と観光力強化 | 政策検討に必要なデータの取得・分析      | 観光1-1-6 | 人流データを活用した行動分析               | 位置情報のビッグデータをもとに、観光客の行動を分析し、観光キャンペーンやルートの立案などを実施します。     | データ活用による事業立案数     |        |        |        | 5      | 5      | 5      | 5      | 5      | 5  | ○    | ⇒  | ⇒  | ⇒  | ⇒  | ⇒  |    |
| まちづくり | 観光商工部 | デジタルマーケティングの強化・スマートツーリズムの実現による体験観光の価値向上 | データ活用による戦略策定と観光力強化 | 政策検討に必要なデータの取得・分析      | 観光1-1-7 | SNSデータのAI分析による観光計画           | SNS上の観光客のリアルな声を把握・分析し、観光コンテンツの評価や計画立案を実施します。            | データ活用による事業立案数     |        |        |        | 5      | 5      | 5      | 5      | 5      | 5  | ○    | ⇒  | ⇒  | ⇒  | ⇒  | ⇒  |    |
| まちづくり | 観光商工部 | デジタルマーケティングの強化・スマートツーリズムの実現による体験観光の価値向上 | データ活用による戦略策定と観光力強化 | データに基づいた戦略の策定          | 観光1-2-1 | データ共有プラットフォーム                | 観光に関する様々なデータを集約し、一元的な管理を実現します。                          | ダッシュボードの作成件数      |        |        |        | 6      | 12     | 18     | 24     | 30     | 30 | ○    | ⇒  | ⇒  | ⇒  | ⇒  | ⇒  |    |
| まちづくり | 観光商工部 | デジタルマーケティングの強化・スマートツーリズムの実現による体験観光の価値向上 | データ活用による戦略策定と観光力強化 | データに基づいた戦略の策定          | 観光1-2-2 | データ分析による需要予測                 | データ共有プラットフォーム上のデータを分析し、観光に関する需要予測を実現します。                | データ活用による事業立案数     |        |        |        | 5      | 5      | 5      | 5      | 5      | 5  | …    | ○  | ⇒  | ⇒  | ⇒  | ⇒  |    |
| まちづくり | 観光商工部 | デジタルマーケティングの強化・スマートツーリズムの実現による体験観光の価値向上 | データ活用による戦略策定と観光力強化 | 事業者と連携した地域の観光力強化       | 観光1-3-1 | 事業者等との情報共有(データ共有プラットフォームと同様) | データ共有プラットフォーム上にデータ連携機能を設けることで、事業者との情報共有を実現します。          | 民間事業者へのオープンデータ提示数 |        |        |        | 3      | 5      | 7      | 7      | 7      | 7  | …    | ○  | ⇒  | ⇒  | ⇒  | ⇒  |    |
| まちづくり | 観光商工部 | デジタルマーケティングの強化・スマートツーリズムの実現による体験観光の価値向上 | デジタルプロモーションの推進     | 既存素材のデジタル化によるプロモーション強化 | 観光2-1-2 | デジタルパンフレット                   | スマホやタブレットを活用した観光情報の収集ニーズに対応し、デジタルパンフレットの制作を実施します。       | 閲覧回数              |        | 1,850  | 8,870  | 10,600 | 12,800 | 15,400 | 18,500 | 18,500 | ○  | ⇒    | ⇒  | ⇒  | ⇒  | ⇒  |    |    |
| まちづくり | 観光商工部 | デジタルマーケティングの強化・スマートツーリズムの実現による体験観光の価値向上 | デジタルプロモーションの推進     | 既存素材のデジタル化によるプロモーション強化 | 観光2-1-3 | プロモーション動画を起点とした呼び込み          | プロモーション動画を広告配信し、ホームページに誘導することで、観光地としての認知の向上を図ります。       | ホームページへの遷移数(/年)   | 3,920  | 4,273  | 4,626  | 4,939  | 5,253  | 5,566  | 5,880  | 5,880  | ⇒  | ⇒    | ⇒  | ⇒  | ⇒  | ⇒  |    |    |
| まちづくり | 観光商工部 | デジタルマーケティングの強化・スマートツーリズムの実現による体験観光の価値向上 | デジタルプロモーションの推進     | 既存素材のデジタル化によるプロモーション強化 | 観光2-1-4 | デジタルマップの活用                   | 観光マップをデジタル化することで、観光客が現在地や観光スポットをスマホで確認しながら周遊することを実現します。 | 観光ルートのアクセス/利用者数   | 25,000 | 27,500 | 30,000 | 33,000 | 36,000 | 39,600 | 43,500 | 43,500 | ⇒  | ⇒    | ⇒  | ⇒  | ⇒  | ⇒  |    |    |

| 分野    | 主体部局  | DX重点課題                                  | 課題                        | ステップ                   | プロジェクト      |                                |   | リーディング | 活動指標          |    |    |        |        |        |        |        |     | 実施年度 |     |     |     |     |    |    |
|-------|-------|---|---------------------------|------------------------|-------------|--------------------------------|---|--------|---------------|----|----|--------|--------|--------|--------|--------|-----|------|-----|-----|-----|-----|----|----|
|       |       |   |                           |                        | 名称          | 名称                             | PID   |        | 名称            | 概要 | 項目 | R3     | R4     | R5     | R6     | R7     | R8  | R9   | R4  | R5  | R6  | R7  | R8 | R9 |
|       |       |   |                           |                        |             |                                |   |        |               |    |    |        |        |        |        |        |     |      | ○   | ⇒   | ⇒   | ⇒   | ⇒  | ⇒  |
| まちづくり | 観光商工部 | デジタルマーケティングの強化・スマートツーリズムの実現による体験観光の価値向上 | デジタルプロモーションの推進            | 既存素材のデジタル化によるプロモーション強化 | 観光2-1-5     | 各種商品券の電子化                      | 各種商品券を電子で発行することにより発行・管理業務の負荷やコストを軽減しながら、加盟店や利用者の拡大を実現します。                           | ○      | アプリダウンロード数    |    |    | 15,000 | 19,500 | 25,400 | 33,000 | 42,900 | ... | ○    | ⇒   | ⇒   | ⇒   | ⇒   |    |    |
| まちづくり | 観光商工部 | デジタルマーケティングの強化・スマートツーリズムの実現による体験観光の価値向上 | デジタルプロモーションの推進            | 新たな技術を活用したプロモーションの推進   | 観光2-2-1     | xRを活用した観光体験                    | 九十九島周遊などxRを活用した観光体験を提供することで、観光資源の充実を図ります。   |        | AR利用者数        |    |    |        |        |        |        |        | ... | ...  | ○   | ⇒   | ⇒   | ⇒   |    |    |
| まちづくり | 観光商工部 | デジタルマーケティングの強化・スマートツーリズムの実現による体験観光の価値向上 | 最適な観光ルート提示等による訪れたい佐世保市の構築 | メタ観光ニーズへの対応            | 観光3-a-2-1   | AIを活用したメタ観光ルートの提供              | AIの活用により、観光客の嗜好や希望条件に合わせた観光プランを提供し、多層的な観光体験(メタ観光)の提供を実現します。                         | ○      | ルート検索数        |    |    |        |        |        |        |        | ... | ...  | ○   | ⇒   | ⇒   | ⇒   |    |    |
| まちづくり | 観光商工部 | デジタルマーケティングの強化・スマートツーリズムの実現による体験観光の価値向上 | 最適な観光ルート提示等による訪れたい佐世保市の構築 | 周遊観光の促進・最適な移動手段情報の提供   | 観光3-b-2-1   | 周遊観光促進のための一元的な移動手段情報の提供        | 位置情報から目的地までの最適なルートを導出し、各種交通・観光チケットの購入、決済までをスマホアプリ上でシームレスに実施できる環境を実現します。             |        | ルート検索数        |    |    |        |        |        |        |        | ○   | ⇒    | ⇒   | ⇒   | ⇒   | ⇒   |    |    |
| まちづくり | 観光商工部 | デジタルマーケティングの強化・スマートツーリズムの実現による体験観光の価値向上 | データ活用による戦略策定と観光力強化        | 政策検討に必要なデータの取得・分析      | 観光1-2-3     | 旅行客オンライン購買データ解析による未来予測         | プロモーション実施後、実際に着地に至ったかの検証を実施。基礎的データとしてオンラインでの宿泊予約状況、フライト予約情報などの推測値をもとに先行指標の計測も実施します。 |        | データ活用による事業立案数 |    |    |        |        |        |        |        |     |      | ○   | ⇒   | ⇒   | ⇒   |    |    |
| まちづくり | 農林水産部 | デジタル活用による持続可能で魅力ある一次産業の実現               | 担い手の確保・継続・育成              | 新たな担い手の参入促進            | 農水1-1-1     | 担当者等によるオンライン相談や回答サービス          | 新規就農者がLINEで写真や映像を共有しながら指導員に相談でき、また、農家向けSNSなどでコミュニティへの相談もできる環境を実現します。                |        | サービス活用率       |    |    |        |        |        |        |        | ... | ...  | ... | ... | ... | ... |    |    |
| まちづくり | 農林水産部 | デジタル活用による持続可能で魅力ある一次産業の実現               | 担い手の確保・継続・育成              | 新たな担い手の参入促進            | 農水1-1-2     | 新規参入マッチングサービス                  | 農地を貸したい人と借りたい人のマッチングが農地中間管理機構を通さず、システム上で実現します。                                      |        | サービス活用率       |    |    |        |        |        |        |        |     | ...  | ... | ... | ... | ... |    |    |
| まちづくり | 農林水産部 | デジタル活用による持続可能で魅力ある一次産業の実現               | 担い手の確保・継続・育成              | 担い手の定着に向けたコミュニティ交流の強化  | 農水1-2/3-1   | デジタルを活用したコミュニティ交流の強化           | 農家向けSNSを利用し、農作業等に関する疑問解消やコミュニティ交流の強化を実現します。   |        | 参加者数          |    |    |        |        |        |        |        | ... | ...  | ... | ... | ... | ... |    |    |
| まちづくり | 農林水産部 | デジタル活用による持続可能で魅力ある一次産業の実現               | 生産性・付加価値の高い農林業・漁業の実現      | スマート農林業の促進             | 農水2-a-1/2-1 | IoTを活用したスマート畜産                 | 牛の発情兆候をIoTセンサーでスマート化し、生産者グループまた関係機関でデータ共有し生産性の向上を図ります。                              |        | 活用率           |    |    |        |        |        |        |        | ... | ...  | ○   | ⇒   | ⇒   | ⇒   |    |    |
| まちづくり | 農林水産部 | デジタル活用による持続可能で魅力ある一次産業の実現               | 生産性・付加価値の高い農林業・漁業の実現      | スマート農林業の促進             | 農水2-a-1/2-2 | 農畜産業スマート化・高品質化支援事業補助金(スマート化支援) | IoT機器により生育のコントロールを行うことで適切な生育環境を作り出し単収の向上を図ります。                                      |        | IoTを活用した農家数   | 5  | 18 | 28     | 44     | 62     | 82     | 102    | ○   | ⇒    | ⇒   | ⇒   | ⇒   | ⇒   |    |    |

| 分野    | 主体部局   | DX重点課題                    | 課題                       | ステップ                          | プロジェクト      |                        |  | リーディング | 活動指標  |       |       |                     |     |     |     |     |    | 実施年度 |    |    |    |    |    |    |   |
|-------|--------|---------------------------|--------------------------|-------------------------------|-------------|------------------------|--|--------|-------|-------|-------|---------------------|-----|-----|-----|-----|----|------|----|----|----|----|----|----|---|
|       |        |                           |                          |                               | 名称          | 名称                     | PID  |        | 名称    | 概要    | 項目    | R3                  | R4  | R5  | R6  | R7  | R8 | R9   | R4 | R5 | R6 | R7 | R8 | R9 |   |
|       |        |                           |                          |                               |             |                        |  |        |       |       |       |                     |     |     |     |     |    |      | ○  | ⇒  | ⇒  | ⇒  | ⇒  | ⇒  | ⇒ |
| まちづくり | 農林水産部  | デジタル活用による持続可能で魅力ある一次産業の実現 | 生産性・付加価値の高い農林業・漁業の実現     | スマート農林業の促進                    | 農水2-a-1/2-3 | 農業散布用ドローン等             | 農業をドローンで散布することで作業の効率化、省力化を図ります。  | 活用拠点数  |       |       |       |                     |     |     |     |     |    |      |    | …  | …  | …  | …  | ○  |   |
| まちづくり | 農林水産部  | デジタル活用による持続可能で魅力ある一次産業の実現 | 生産性・付加価値の高い農林業・漁業の実現     | スマート水産業の促進                    | 農水2-b-1/2-1 | IoTを駆使した給餌管理           | IoTを活用し、遠隔から水槽の水温等の管理や給餌量の確認、異常の検知を実施します。                              | 活用拠点数  | 0     | 0     | 1     | 3                   | 6   | 9   | 12  | ○   | ⇒  | ⇒    | ⇒  | ⇒  | ⇒  | ⇒  | ⇒  | ⇒  | ⇒ |
| まちづくり | 農林水産部  | デジタル活用による持続可能で魅力ある一次産業の実現 | 生産性・付加価値の高い農林業・漁業の実現     | スマート水産業の促進                    | 農水2-b-1/2-2 | AI活用による漁獲量向上           | ベテラン漁業者の経験や技術、動をデータ化し、蓄積・活用することで、常に最適な漁場に関する情報提供を実現します。                | 活用拠点数  | 0     | 0     | 3     | 3                   | 3   | 3   | 3   | …   | ○  | ⇒    | ⇒  | ⇒  | ⇒  | ⇒  | ⇒  | ⇒  | ⇒ |
| まちづくり | 農林水産部  | デジタル活用による持続可能で魅力ある一次産業の実現 | 生産性・付加価値の高い農林業・漁業の実現     | スマート水産業の促進                    | 農水2-b-1/2-3 | データ活用による漁獲量予測          | 海洋データや気象データ等を一元的に集約・活用することで、常に最適な漁場に関する情報提供が可能になり、漁獲高等の事前予測を行います。      | 活用拠点数  | 0     | 0     | 3     | 3                   | 3   | 3   | 3   | …   | ○  | ⇒    | ⇒  | ⇒  | ⇒  | ⇒  | ⇒  | ⇒  | ⇒ |
| まちづくり | 農林水産部  | デジタル活用による持続可能で魅力ある一次産業の実現 | 生産性・付加価値の高い農林業・漁業の実現     | データに基づいた需要予測                  | 農水2-a-3-1   | 需要データの情報発信             | 農林水産省の予測データや、その他関連するデータを集約・分析し、需要予測を実施し、生産者への情報発信を実施します。               | 参加者数   |       |       |       |                     |     |     |     |     |    |      |    |    |    |    | ○  | ⇒  | ⇒ |
| まちづくり | 農林水産部  | デジタル活用による持続可能で魅力ある一次産業の実現 | 生産性・付加価値の高い農林業・漁業の実現     | 新たな販路の拡大                      | 農水2-b-1/2-1 | 生産物の強み可視化によるブランディングの強化 | 生産物の栄養素等を分析することにより、生産物が持つ強みを可視化し、ブランディング強化を実現します。                      | 販路拡大数  |       |       |       |                     |     |     |     |     |    |      |    | …  | …  | …  | …  | …  | … |
| まちづくり | 農林水産部  | デジタル活用による持続可能で魅力ある一次産業の実現 | 生産性・付加価値の高い農林業・漁業の実現     | 新たな販路の拡大                      | 農水2-b-1/2-2 | オンラインによる直売             | オンライン上で生産者が農水産物を消費者に直接販売できるサービスを実現します。                                 | 参加者数   |       |       |       |                     |     |     |     |     |    |      |    |    |    |    | ○  | ⇒  | ⇒ |
| まちづくり | 農林水産部  | デジタル活用による持続可能で魅力ある一次産業の実現 | 安心・安定して生産できる環境の整備        | 鳥獣/赤潮被害の軽減                    | 農水3-1-1     | 有害鳥獣被害防止対策             | 害獣をセンサーで検知し、基地局・中継局を通じて利用者等にメール等で通知することを実現します。                         | ○      | 0     | 10    | 10    | 10                  | 10  | 10  | 10  | 10  | 10 | 10   | 10 | 10 | 10 | ○  | ⇒  | ⇒  | ⇒ |
| まちづくり | 農林水産部  | デジタル活用による持続可能で魅力ある一次産業の実現 | 安心・安定して生産できる環境の整備        | 鳥獣/赤潮被害の軽減                    | 農水3-a-1/2-2 | 赤潮監視対策事業               | テレメーターによりセンシング及び採水を行い、AIにて分析を行うことで、赤潮発生の予兆を検知し、利用者へメールなどで通知することを実現します。 | ○      | 0     | 1     | 1     | 1                   | 1   | 1   | 1   | 1   | 1  | 1    | 1  | 1  | 1  | ○  | ⇒  | ⇒  | ⇒ |
| まちづくり | 子ども未来部 | 地域を含めた切れ目のない子育て支援         | 簡単で便利な手続きによる抜け漏れのない支援の実現 | 子育て手続きのオンライン化による市民サービスの向上     | 子ども1-a-1-1  | オンライン対応可能な手続申請         | オンラインで申請で実施できる申請を拡充します。  | 手続き数   | 19    | 82    | 93    | R6~9はR5中に整理し改めて設定する |     |     |     | ⇒   | ⇒  | ⇒    | ⇒  | ⇒  | ⇒  | ⇒  | ⇒  | ⇒  |   |
| まちづくり | 子ども未来部 | 地域を含めた切れ目のない子育て支援         | 簡単で便利な手続きによる抜け漏れのない支援の実現 | 子育てに関する情報発信の強化                | 子ども1-b-1-1  | プッシュ型通知(子育て応援アプリなど)の拡充 | 市が保有するデータを活用し、子育て世帯向けに子育てに関する情報や必要な手続きなどをプッシュ通知でお知らせを実施します。            | ○      | 新規登録率 | 78.0% | 43.6% | 57%                 | 60% | 63% | 67% | 70% | ⇒  | ⇒    | ⇒  | ⇒  | ⇒  | ⇒  | ⇒  | ⇒  |   |
| まちづくり | 子ども未来部 | 地域を含めた切れ目のない子育て支援         | 簡単で便利な手続きによる抜け漏れのない支援の実現 | 子育てに関する手続きのワンストップ化や情報発信との連携強化 | 子ども1-2-1    | オンライン申請利用率の向上          | 妊娠、出産、育児等に係る申請等についてマイナポータル等を活用し、オンラインによる申請手続き率を向上します。                  | 申請利用率  | 12.1% | 20%   | 30%   | 35%                 | 40% | 45% | 50% | ⇒   | ⇒  | ⇒    | ⇒  | ⇒  | ⇒  | ⇒  | ⇒  | ⇒  |   |

| 分野    | 主体部局   | DX重点課題                         | 課題                                  | ステップ                       | プロジェクト      |                                  |  | リーディング | 活動指標        |    |      |      |      |      |      |      |    |    |    |    |    |    |
|-------|--------|--------------------------------|-------------------------------------|----------------------------|-------------|----------------------------------|--|--------|-------------|----|------|------|------|------|------|------|----|----|----|----|----|----|
|       |        |                                |                                     |                            | 名称          | 名称                               | PID  |        | 名称          | 概要 | 項目   | 実施年度 |      |      |      |      |    |    |    |    |    |    |
|       |        |                                |                                     |                            |             |                                  |  |        |             |    |      | R3   | R4   | R5   | R6   | R7   | R8 | R9 | R4 | R5 | R6 | R7 |
| まちづくり | 子ども未来部 | 地域を含めた切れ目のない子育て支援              | 地域一体での子育て支援の実現に向けた先進技術やデータ活用による支援強化 | 新たな技術を活用した子育て支援の推進         | 子ども2-1-2    | オンライン相談(母子健康手帳交付、訪問相談など)         | 母子健康手帳交付、訪問相談などの相談をオンラインで対応可能な環境を実現します。                          | ○      | 相談対応事業数     | 1  | 2    | 3    | 4    | 4    | 4    | 4    | ⇒  | ⇒  | ⇒  | ⇒  | ⇒  | ⇒  |
| まちづくり | 子ども未来部 | 地域を含めた切れ目のない子育て支援              | 地域一体での子育て支援の実現に向けた先進技術やデータ活用による支援強化 | 新たな技術を活用した子育て支援の推進         | 子ども2-1-3    | 地域子ども・子育て支援におけるオンラインネットワーク化による連携 | 地域の子育て関連機関とのやりとりや資料共有などオンラインで対応可能な環境を実現します。                      | ○      | 連携施設数       | 0  | 0    | 50   | 73   | 73   | 73   | 73   | …  | ○  | ⇒  | ⇒  | ⇒  | ⇒  |
| まちづくり | 子ども未来部 | 地域を含めた切れ目のない子育て支援              | 地域一体での子育て支援の実現に向けた先進技術やデータ活用による支援強化 | 子育て支援に必要なデータの取得・分析         | 子ども2-2-1    | 子育て関連情報の一元管理                     | 子育てに関する様々なデータを集約し、一元的な管理を実現します。                                  |        | データ活用を行う業務数 |    |      |      |      |      |      |      | …  | …  | …  | …  | …  | …  |
| まちづくり | 子ども未来部 | 地域を含めた切れ目のない子育て支援              | 地域一体での子育て支援の実現に向けた先進技術やデータ活用による支援強化 | データ活用等による、細やかな子育て支援ニーズへの対応 | 子ども2-3-1    | AIデータ分析による業務活用                   | 子育てに関する様々なデータを分析し、AIによるリスク検知を行うことで、ケースのリスクアセスメントや支援プランの作成を実現します。 | ○      | データ活用を行う業務数 |    |      |      |      |      |      |      | …  | …  | …  | …  | …  | …  |
| まちづくり | 教育委員会  | 一人ひとりの児童に合わせたよりよい教育の提供にむけた環境構築 | 児童生徒が新しい時代を生き抜く創造性や社会性を育成できる環境の構築   | モラル教育及びセキュリティの充実           | 教育1-a-1-1   | フィルタリングソフトの導入                    | 児童生徒をインターネットトラブルや有害サイトから守り、安心してITを利用できる環境を実現します。                 |        | ソフト導入率      | 0% | 100% | 100% | 100% | 100% | 100% | 100% | ○  | ⇒  | ⇒  | ⇒  | ⇒  | ⇒  |
| まちづくり | 教育委員会  | 一人ひとりの児童に合わせたよりよい教育の提供にむけた環境構築 | 児童生徒が新しい時代を生き抜く創造性や社会性を育成できる環境の構築   | 教員の学びの知見の共有化               | 教育1-b-1/2-1 | 学校教育ネットワーク強化事業                   | 通信環境の強化により、児童生徒が快適にITを利用できる環境を実現します。                             |        | ハード・ソフト導入率  | 0% | 100% | 100% | 100% | 100% | 100% | 100% | ○  | ⇒  | ⇒  | ⇒  | ⇒  | ⇒  |
| まちづくり | 教育委員会  | 一人ひとりの児童に合わせたよりよい教育の提供にむけた環境構築 | 児童生徒が新しい時代を生き抜く創造性や社会性を育成できる環境の構築   | 個別に最適化された学びの実現             | 教育1-c-1     | AIドリルの導入                         | 児童生徒の解答をAIが分析し、次に取り組むべき問題を自動で出題するなど、個々の習熟度に応じた学習を実施します。          |        | 導入学校数       |    |      |      |      |      |      |      |    |    |    | …  | …  | …  |
| まちづくり | 教育委員会  | 一人ひとりの児童に合わせたよりよい教育の提供にむけた環境構築 | 校務の効率化による注力すべき業務へのシフト               | 校務の効率化支援                   | 教育2-1-1     | 統合型校務支援システムの導入                   | 統合型校務支援システムの導入により校務の効率化を実現します。                                   |        | システム導入率     | 0% | 100% | 100% | 100% | 100% | 100% | 100% | ○  | ⇒  | ⇒  | ⇒  | ⇒  | ⇒  |

| 分野    | 主体部局  | DX重点課題                         | 課題  | ステップ                 | プロジェクト      |                       |  | リーディング | 活動指標         |    |    |       |       |       |       |       |    | 実施年度 |    |    |    |    |    |    |
|-------|-------|--------------------------------|---|----------------------|-------------|-----------------------|--|--------|--------------|----|----|-------|-------|-------|-------|-------|----|------|----|----|----|----|----|----|
|       |       |                                |   |                      | 名称          | 名称                    | PID  |        | 名称           | 概要 | 項目 | R3    | R4    | R5    | R6    | R7    | R8 | R9   | R4 | R5 | R6 | R7 | R8 | R9 |
|       |       |                                |   |                      |             |                       |  |        |              |    |    |       |       |       |       |       |    |      |    |    |    |    |    |    |
| まちづくり | 教育委員会 | 一人ひとりの児童に合わせたよりよい教育の提供にむけた環境構築 | 保護者等とのコミュニケーション円滑化による学校・家庭協働での支援体制強化          | 保護者とのコミュニケーションの基盤の整備 | 教育3-1-1     | 学校・家庭間連絡システムの導入       | 学校から保護者への連絡や保護者から学校への連絡をシステム化します。                                    | ○      | 活用学校数        | 0% | 0% | 100%  | 100%  | 100%  | 100%  | 100%  | ○  | ⇒    | ⇒  | ⇒  | ⇒  | ⇒  |    |    |
| まちづくり | 都市整備部 | 高度なデータを活用した住みやすいまちの実現          | 人流・交通量解析等による、まちのリアルタイム情報の把握                   | まちづくり計画に必要な人流情報の把握   | 都市1-1-1     | 人流データの把握              | 携帯電話のローミング情報をもとに国内居住者や訪日外国人の人口分布や動態の把握を図ります。                         |        | 取得データ種別数     |    |    | 1     | 1     | 2     | 2     | 2     | 2  | ○    | ⇒  | ⇒  | ⇒  | ⇒  |    |    |
| まちづくり | 都市整備部 | 高度なデータを活用した住みやすいまちの実現          | 人流・交通量解析等による、まちのリアルタイム情報の把握                   | まちづくり計画に必要な施設情報の把握   | 都市1-1-4     | 空き家の状況把握              | 空き家の状況把握や定期的な実態確認を実施します。   |        | 確認建物数%       |    | 0% | 100%  | 100%  | 100%  | 100%  | 100%  | …  | ○    | ⇒  | ⇒  | ⇒  | ⇒  |    |    |
| まちづくり | 都市整備部 | 高度なデータを活用した住みやすいまちの実現          | 人流・交通量解析等による、まちのリアルタイム情報の把握                   | SNSを活用した公共施設の情報取得と解析 | 都市1-2-2     | SNSを活用した公園管理          | SNSにより、公園の遊具や植物の状況(老朽状態や育成状況など)について市民からの情報取得を実施します。                  |        | 導入公園数        |    |    |       |       |       |       |       |    | ○    | ⇒  | ⇒  | ⇒  | ⇒  |    |    |
| まちづくり | 都市整備部 | 高度なデータを活用した住みやすいまちの実現          | 3Dモデル等の活用による都市の見える化とデータに基づくまちづくりの立案と実践        | 3D都市モデルの活用           | 都市2-1/2/3-1 | 3D都市モデル構築業務           | 建物の高さや構造種別などを立体的に把握し、3Dでの都市の状況表示を実現します。                              | ○      | 市民対応での活用率    | 0% | 0% | 14.0% | 28.0% | 42.0% | 56.0% | 70.0% | ○  | ⇒    | ⇒  | ⇒  | ⇒  | ⇒  |    |    |
| まちづくり | 都市整備部 | 高度なデータを活用した住みやすいまちの実現          | データ一元化による土地利活用関連情報の円滑な情報提供(市民サービス向上と業務効率化を両立) | 3D都市モデルを活用した計画策定の高度化 | 都市2-2-1     | 3Dデータを活用したまちづくり計画の高度化 | 3D都市モデルを作成することで、災害リスクの検討や人流・物流のシミュレーションを行い、より高度な居住計画に資する情報の分析を実現します。 |        | ダッシュボードの作成件数 |    |    | 6     | 12    | 18    | 24    | 30    | ○  | ⇒    | ⇒  | ⇒  | ⇒  |    |    |    |
| まちづくり | 都市整備部 | 高度なデータを活用した住みやすいまちの実現          | 3Dモデル等の活用による都市の見える化とデータに基づくまちづくりの立案と実践        | 市民への情報発信             | 都市2-2-2     | アプリケーションによる公園情報の発信    | 公園情報をデータベース化し、アプリを通じて利用者への情報発信を実施します。                                |        | 対象公園数        |    |    |       |       |       |       |       |    |      | ○  | ⇒  | ⇒  | ⇒  |    |    |
| まちづくり | 都市整備部 | 高度なデータを活用した住みやすいまちの実現          | 3Dモデル等の活用による都市の見える化とデータに基づくまちづくりの立案と実践        | まちづくり計画に必要なデータの一元管理  | 都市3-1-1     | データ共有プラットフォーム         | 都市整備に関する様々なデータを集約し、一元的な管理を実現します。                                     |        | 統合するデータ種別数   |    |    | 5     | 6     | 7     | 8     | 9     | …  | ○    | ⇒  | ⇒  | ⇒  | ⇒  |    |    |



| 分野    | 主体部局 | DX重点課題   | 課題                                     | ステップ  | プロジェクト        |  |  | リーディング     | 活動指標             |    |       |       |       |       |       |       |    | 実施年度 |    |    |    |    |    |    |
|-------|------|--|--|---|---------------|--|--|------------|------------------|----|-------|-------|-------|-------|-------|-------|----|------|----|----|----|----|----|----|
|       |      |  |  |   | 名称            | 名称   | PID  |            | 名称               | 概要 | 項目    | R3    | R4    | R5    | R6    | R7    | R8 | R9   | R4 | R5 | R6 | R7 | R8 | R9 |
|       |      |  |  |   |               |  |  |            |                  |    |       |       |       |       |       |       |    |      |    |    |    |    |    |    |
| まちづくり | 土木部  | デジタル技術を活用した高度かつ効率的な土木インフラ施設の管理による安心・安全な社会基盤の構築 | ドローン・IoT・ICTを活用したスピーディーかつ効率的なインフラ情報の把握 | ドローンの3D測量等多目的活用の実施                          | 土木1-a-1/2/3-1 | ドローンの多目的活用の推進                                | インフラ施設や災害現場の全体像の把握や写真・動画の撮影、関係部署との共有、市民への情報発信などドローンの多目的活用を実施します。     | ドローン多目的利用数 | 0                | 3  | 4     | 6     | 7     | 9     | 10    | ○     | ⇒  | ⇒    | ⇒  | ⇒  | ⇒  |    |    |    |
| まちづくり | 土木部  | デジタル技術を活用した高度かつ効率的な土木インフラ施設の管理による安心・安全な社会基盤の構築 | ドローン・IoT・ICTを活用したスピーディーかつ効率的なインフラ情報の把握 | モニタリング(カメラ・センサ)による道路・河川等の情報把握及びICTを活用した情報収集 | 土木1-b-1/2-1   | 道路冠水状況モニタリングシステム                             | モニタリング(カメラ・センサ)により、市道等の冠水状況の把握を行います。また、冠水浸水予測システム構築に向けたデータ収集を実施します。  | ○          | モニタリング箇所数        | 0  | 0     | 4     | 8     | 12    | 16    | 18    | …  | ○    | ⇒  | ⇒  | ⇒  | ⇒  |    |    |
| まちづくり | 土木部  | デジタル技術を活用した高度かつ効率的な土木インフラ施設の管理による安心・安全な社会基盤の構築 | ドローン・IoT・ICTを活用したスピーディーかつ効率的なインフラ情報の把握 | モニタリング(カメラ・センサ)による道路・河川等の情報把握及びICTを活用した情報収集 | 土木1-b-1/2-2   | 河川モニタリングシステム                                 | ライブカメラやセンサー等により、リアルタイムな河川の状況把握を実施します。                                | ○          | モニタリング箇所数        | 0  | 4     | 8     | 8     | 8     | 8     | 8     | ○  | ⇒    | ⇒  | ⇒  | ⇒  | ⇒  |    |    |
| まちづくり | 土木部  | デジタル技術を活用した高度かつ効率的な土木インフラ施設の管理による安心・安全な社会基盤の構築 | ドローン・IoT・ICTを活用したスピーディーかつ効率的なインフラ情報の把握 | モニタリング(カメラ・センサ)による道路・河川等の情報把握及びICTを活用した情報収集 | 土木1-b-1/2-3   | ウェアラブルカメラの活用                                 | ウェアラブルカメラを活用し、現場と本庁で画像、映像を共有し、本庁側での現場のリアルタイムな状況確認を実現します。             |            | ウェアラブルカメラ利用時間(h) | 0  | 200   | 280   | 360   | 440   | 520   | 600   | ○  | ⇒    | ⇒  | ⇒  | ⇒  | ⇒  |    |    |
| まちづくり | 土木部  | デジタル技術を活用した高度かつ効率的な土木インフラ施設の管理による安心・安全な社会基盤の構築 | ドローン・IoT・ICTを活用したスピーディーかつ効率的なインフラ情報の把握 | モニタリング(カメラ・センサ)による道路・河川等の情報把握及びICTを活用した情報収集 | 土木1-b-1/2-4   | (道路パトロールの動画活用システム及びAI分析システム)道路パトロールの動画活用システム | 道路パトロールのICT化データ(路面評価)と、動画データとのダブルチェックによる損傷確認や、路面以外の道路周辺の映像確認等を実施します。 | ○          | 道路パトロール利用率       | 0% | 75.0% | 77.5% | 80.0% | 82.5% | 85.0% | 90.0% | ○  | ⇒    | ⇒  | ⇒  | ⇒  | ⇒  |    |    |
| まちづくり | 土木部  | デジタル技術を活用した高度かつ効率的な土木インフラ施設の管理による安心・安全な社会基盤の構築 | AI技術等を活用したインフラ情報の分析と管理の高度化             | モニタリングやICT等により収集したインフラ情報のAI技術等による分析         | 土木2-1-1       | 冠水・浸水予測システム                                  | 道路・河川モニタリングシステムによって集積されたデータをAI技術等により分析し、水位予測モデルの作成を実施します。            | ○          | 冠水・浸水箇所の分析箇所数    | 0  | 0     | 0     | 0     | 2     | 4     | 6     | …  | …    | …  | ○  | ⇒  | ⇒  |    |    |

| 分野    | 主体部局  | DX重点課題   | 課題                                | ステップ                                | プロジェクト        |   |   | リーディング              | 活動指標 |       |       |       |       |       |       |    |    | 実施年度 |    |    |    |    |    |    |
|-------|-------|--|-----------------------------------|-------------------------------------|---------------|---|---|---------------------|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|----|----|------|----|----|----|----|----|----|
|       |       |  |                                   |                                     | 名称            | 名称  | PID   |                     | 名称   | 概要    | 項目    | R3    | R4    | R5    | R6    | R7 | R8 | R9   | R4 | R5 | R6 | R7 | R8 | R9 |
|       |       |  |                                   |                                     |               |   |   |                     |      |       |       |       |       |       |       |    |    |      | ○  | ⇒  | ⇒  | ⇒  | ⇒  | ⇒  |
| まちづくり | 土木部   | デジタル技術を活用した高度かつ効率的な土木インフラ施設の管理による安心・安全な社会基盤の構築 | AI技術等を活用したインフラ情報の分析と管理の高度化        | モニタリングやICT等により収集したインフラ情報のAI技術等による分析 | 土木2-1-2       | (道路パトロールの動画活用システム及びAI分析システム)道路パトロールデータのAI分析 | 道路パトロールの動画活用システムなどで蓄積された画像データをAIにより分析し、舗装損傷箇所の自動検出を実現します。                 | 道路パトロールデータ分析率       | 0%   | 75.0% | 77.5% | 80.0% | 82.5% | 85.0% | 90.0% | ○  | ⇒  | ⇒    | ⇒  | ⇒  | ⇒  |    |    |    |
| まちづくり | 土木部   | デジタル技術を活用した高度かつ効率的な土木インフラ施設の管理による安心・安全な社会基盤の構築 | AI技術等を活用したインフラ情報の分析と管理の高度化        | モニタリングやICT等により収集したインフラ情報のAI技術等による分析 | 土木2-1-3       | WEBアプリケーション等を活用した市民による道路・河川損傷通報             | スマホの写真撮影機能と位置情報計測システム(GPS)機能を活用し、市民が道路・河川損傷等をWEBアプリケーション等で市へ通報することを実現します。 | WEBアプリケーション等による通報件数 | 0    | 0     | 630   | 660   | 690   | 720   | 760   | …  | ○  | ⇒    | ⇒  | ⇒  | ⇒  |    |    |    |
| まちづくり | 土木部   | デジタル技術を活用した高度かつ効率的な土木インフラ施設の管理による安心・安全な社会基盤の構築 | AI技術等を活用したインフラ情報の分析と管理の高度化        | 情報分析に基づくインフラ管理の高度化                  | 土木1-b-3/2-3-1 | データ共有プラットフォームによるデータ管理                       | 土木に関する様々なデータを集約し、一元的な管理を実現します。  | データ種別数              |      |       |       |       |       |       |       |    |    | ○    | ⇒  | ⇒  | ⇒  |    |    |    |
| まちづくり | 土木部   | デジタル技術を活用した高度かつ効率的な土木インフラ施設の管理による安心・安全な社会基盤の構築 | インフラ情報のリアルタイム発信                   | 市民へのインフラ情報のリアルタイム発信                 | 土木3-1/2-1     | ホームページ等による情報のリアルタイム発信                       | ライブカメラの映像等をホームページ等でのリアルタイム発信を実現します。                                       | リアルタイム発信のチャンネル数     | 0    | 0     | 0     | 2     | 4     | 6     | 8     | …  | ○  | ⇒    | ⇒  | ⇒  | ⇒  |    |    |    |
| まちづくり | 保健福祉部 | デジタルを活用した福祉の高度化による包括的な支援体制の実現                  | 気軽に相談できる窓口の構築                     | 福祉関係の手続き・相談等のオンライン化による市民サービスの向上     | 保福1-a-1-3     | オンライン相談                                     | 介護・医療などの相談をスマホやパソコンからオンラインで実施可能な環境を実現します。                                 | オンライン相談窓口数          |      |       | 15    | 15    | 15    | 15    | 15    | …  | ○  | ⇒    | ⇒  | ⇒  | ⇒  |    |    |    |
| まちづくり | 保健福祉部 | デジタルを活用した福祉の高度化による包括的な支援体制の実現                  | 気軽に相談できる窓口の構築                     | 福祉に関する情報発信の強化                       | 保福1-a-2-2     | ナッジ理論を活用した健診の推奨                             | 長崎県が実施する「ICTを活用した特定健診受診率向上対策事業」に参加し、受診勧奨を行います。                            | 通知勧奨実施回数            |      |       | 1     |       |       |       |       | …  | ○  | ⇒    | ⇒  | ⇒  | ⇒  |    |    |    |
| まちづくり | 保健福祉部 | デジタルを活用した福祉の高度化による包括的な支援体制の実現                  | 多様な担い手との連携による市民一人ひとりの状況に合わせた包括的支援 | 包括的支援の実現の担い手である職員負担の軽減              | 保福2-b-1-1     | 訪問調査におけるタブレット活用                             | 介護認定業務等の訪問調査において、タブレットを活用して資料説明や情報入力を実施します。                               | タブレット置き換え数          |      |       |       | 1     | 1     | 1     | 1     | …  | …  | …    | …  | …  | …  |    |    |    |
| まちづくり | 保健福祉部 | デジタルを活用した福祉の高度化による包括的な支援体制の実現                  | 多様な担い手との連携による市民一人ひとりの状況に合わせた包括的支援 | 包括的支援の実現の担い手である職員負担の軽減              | 保福2-b-1-2     | 電子審査会の推進                                    | 介護認定審査会をオンライン開催し、場所にとられない会議を実現します。  | 予定しているWEB会議の開催率     | 0%   | 100%  | 100%  | 100%  | 100%  | 100%  | 100%  | ○  | ⇒  | ⇒    | ⇒  | ⇒  | ⇒  |    |    |    |

| 分野    | 主体部局    | DX重点課題                        | 課題                                | ステップ                     | プロジェクト    |                         |   | リーディング | 活動指標           |     |           |           |                     |      |      |      |      | 実施年度 |    |    |    |    |    |    |   |   |   |
|-------|---------|-------------------------------|-----------------------------------|--------------------------|-----------|-------------------------|---|--------|----------------|-----|-----------|-----------|---------------------|------|------|------|------|------|----|----|----|----|----|----|---|---|---|
|       |         |                               |                                   |                          | 名称        | 名称                      | PID   |        | 名称             | 概要  | 項目        | R3        | R4                  | R5   | R6   | R7   | R8   | R9   | R4 | R5 | R6 | R7 | R8 | R9 |   |   |   |
|       |         |                               |                                   |                          |           |                         |   |        |                |     |           |           |                     |      |      |      |      |      |    |    |    |    |    |    |   |   |   |
| まちづくり | 保健福祉部   | デジタルを活用した福祉の高度化による包括的な支援体制の実現 | 多様な担い手との連携による市民一人ひとりの状況に合わせた包括的支援 | 包括的支援の連携による担い手である職員負担の軽減 | 保福2-b-2-2 | AIによる聞き取り               | 電話による問い合わせ対応をAIが聞き取りを行い、ヒアリングなど一部で自動対応を実施します。               | ○      | 活用数            |     |           |           |                     |      |      |      |      |      |    |    |    | …  | …  | ○  | ⇒ | ⇒ | ⇒ |
| まちづくり | 防災危機管理局 | 適正・的確なデータを活用した危機管理マネジメントの構築   | 関連情報のリアルタイムな把握と一元管理               | 災害対応に必要なデータの取得・分析        | 防災1-1-1   | 災害情報共有システム導入            | 災害時の各部局の被害情報を、災害対策本部でリアルタイムに集約し、一元管理できる環境を実現します。            | ○      | 情報集約対象のシステム化率  | 0%  | 0%        | 100%      | 100%                | 100% | 100% | 100% | 100% | ○    | ○  | ⇒  | ⇒  | ⇒  | ⇒  | ⇒  | ⇒ | ⇒ | ⇒ |
| まちづくり | 防災危機管理局 | 適正・的確なデータを活用した危機管理マネジメントの構築   | 関連情報のリアルタイムな把握と一元管理               | 災害対応に必要なデータの取得・分析        | 防災1-1-2   | 対災害SNS情報の取得・分析          | SNSの投稿内容を分析し、指定エリアの被災状況やリスク情報のリアルタイムな可視化を実現します。             |        | 分析結果活用率        | 0%  | 100%      | 100%      | 100%                | 100% | 100% | 100% | 100% | ○    | ⇒  | ⇒  | ⇒  | ⇒  | ⇒  | ⇒  | ⇒ | ⇒ | ⇒ |
| まちづくり | 防災危機管理局 | 適正・的確なデータを活用した危機管理マネジメントの構築   | 関連情報のリアルタイムな把握と一元管理               | データ分析に基づく防災計画などの策定       | 防災1-2-1   | 3Dデータを活用した防災の周知         | 防災に対する意識向上を図るため、3Dデータを活用したシミュレーション動画の配信を実施します。              |        | 活用率(利用者数)      | 0%  | 0%        | 100%      | 100%                | 100% | 100% | 100% | 100% | ○    | ⇒  | ⇒  | ⇒  | ⇒  | ⇒  | ⇒  | ⇒ | ⇒ | ⇒ |
| まちづくり | 防災危機管理局 | 適正・的確なデータを活用した危機管理マネジメントの構築   | 市民一人一人に合わせたタイムリーな情報発信             | 旅行者、外国人向けの防災情報の発信        | 防災2-2-1   | 旅行者向けの災害情報アプリケーションによる発信 | 自然災害時において、旅行者がより正確な情報収集を可能にできる環境を実現します。                     |        | 防災アプリによる情報発信率  | 0%  | 0%        | 100%      | 100%                | 100% | 100% | 100% | 100% | ○    | ⇒  | ⇒  | ⇒  | ⇒  | ⇒  | ⇒  | ⇒ | ⇒ | ⇒ |
| まちづくり | 防災危機管理局 | 適正・的確なデータを活用した危機管理マネジメントの構築   | 市民一人一人に合わせたタイムリーな情報発信             | 旅行者、外国人向けの防災情報の発信        | 防災2-2-2   | ポータルサイトでの外国人向け情報発信      | 市民ポータルサイトでの多言語配信により、外国人に合わせた情報発信を実施します。                     |        | 多言語による情報発信率    | 0%  | 0%        | 100%      | 100%                | 100% | 100% | 100% | 100% | ○    | ⇒  | ⇒  | ⇒  | ⇒  | ⇒  | ⇒  | ⇒ | ⇒ | ⇒ |
| 行政経営  | 総務部     | 行かなくてもよい&待たない窓口               | 市役所に行かなくてもできる手続きの拡大               | 申請のオンライン化                | 窓口1-1-1   | 全庁的な手続きオンライン化の推進        | 汎用電子申請システムやびったりサービスを利用し、庁内の手続きをオンライン化します。                   | ○      | オンライン対応手続き数    | 134 | 510       | 1,020     | R6~9はR5中に整理し改めて設定する |      |      | ⇒    | ⇒    | ⇒    | ⇒  | ⇒  | ⇒  | ⇒  | ⇒  | ⇒  | ⇒ | ⇒ | ⇒ |
| 行政経営  | 総務部     | 行かなくてもよい&待たない窓口               | 市役所に行かなくてもできる手続きの拡大               | 申請のオンライン化                | 窓口1-1-2   | 自治体オンライン化推進事業           | 国が提供するびったりサービスと自治体が管理する基幹系システム(マイナンバー利用系)をオンライン接続できるようにします。 | ○      | オンライン対応手続き数    | 134 | 510       | 1,020     | R6~9はR5中に整理し改めて設定する |      |      | ○    | ⇒    | ⇒    | ⇒  | ⇒  | ⇒  | ⇒  | ⇒  | ⇒  | ⇒ | ⇒ | ⇒ |
| 行政経営  | 港湾部     | 行かなくてもよい&待たない窓口               | 市役所に行かなくてもできる手続きの拡大               | 申請のオンライン化                | 窓口1-1-3   | クルーズ船入港予約システム構築         | オンラインシステムによるリアルタイムでの予約状況の見える化により、クルーズ受入体制を強化します。            |        | クルーズ客船による乗降人員数 |     | 1,566,000 | 1,686,000 | 1,806,000           |      |      |      |      | ○    | ⇒  | ⇒  | ⇒  | ⇒  | ⇒  | ⇒  | ⇒ | ⇒ | ⇒ |
| 行政経営  | 総務部     | 行かなくてもよい&待たない窓口               | 市役所に行かなくてもできる手続きの拡大               | 電子申請における事務処理の効率化         | 窓口1-2-1   | 電子申請と庁内システムの連携          | 汎用電子申請やびったりサービスで受け付けた申請データを庁内システムに連携し、内部事務の効率を向上します。        |        |                |     |           |           |                     |      |      |      |      | …    | …  | ○  | ⇒  | ⇒  | ⇒  | ⇒  | ⇒ | ⇒ | ⇒ |
| 行政経営  | 市民生活部   | 行かなくてもよい&待たない窓口               | 書かない/待たない窓口の実現                    | 窓口での手続きに要する時間の削減         | 窓口2-1-1   | 申請書類作成支援システム導入          | 窓口の待合スペースにて申請書類を端末上で作成し、窓口での対応時間を削減します。                     |        | システム利用件数       |     |           |           |                     |      |      |      |      | …    | …  | ○  | ⇒  | ⇒  | ⇒  | ⇒  | ⇒ | ⇒ | ⇒ |

| 分野   | 主体部局 | DX重点課題                           | 課題             | ステップ                 | プロジェクト     |                           |  | リーディング      | 活動指標             |                  |     |     |     |     |     |     |    | 実施年度 |    |    |    |    |    |    |   |
|------|------|----------------------------------|----------------|----------------------|------------|---------------------------|--|-------------|------------------|------------------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|----|------|----|----|----|----|----|----|---|
|      |      |                                  |                |                      | 名称         | 名称                        | PID  |             | 名称               | 概要               | 項目  | R3  | R4  | R5  | R6  | R7  | R8 | R9   | R4 | R5 | R6 | R7 | R8 | R9 |   |
|      |      |                                  |                |                      |            |                           |  |             |                  |                  |     |     |     |     |     |     |    |      |    |    |    |    |    |    |   |
| 行政経営 | 総務部  | 行かなくてもよい&待たない窓口                  | 書かない/待たない窓口の実現 | 来庁者の分散化              | 窓口2-2-2    | 申請の事前入力や窓口予約の実現           | 窓口に来なければならない手続きについて、申請書を事前に入力し、予約をするシステムを導入することで窓口での待ち時間や対応時間を削減します。     | 窓口予約数       |                  |                  |     |     |     |     |     |     |    |      |    |    | ○  | ⇒  | ⇒  | ⇒  |   |
| 行政経営 | 総務部  | 行かなくてもよい&待たない窓口                  | 書かない/待たない窓口の実現 | プッシュ型手続きの実現          | 窓口2-3-1    | プッシュ型の手続き案内の検討            | 市民にとって必要な手続きをプッシュ型で案内することで市民の利便性を向上します。                                  | プッシュ型手続き対応数 |                  |                  |     |     |     |     |     |     |    |      |    |    |    |    | …  | …  |   |
| 行政経営 | 総務部  | 行かなくてもよい&待たない窓口                  | 相談チャネルの拡充      | オンライン相談の拡大           | 窓口3-a-1-1  | オンライン相談の拡大                | 現在も取組を行っているオンライン相談について、活用方法を整理し対象業務の拡大を図ります。                             | 対応業務数       | 2                | 3                | 19  | 20  | 20  | 20  | 20  | ⇒   | ⇒  | ⇒    | ⇒  | ⇒  | ⇒  | ⇒  | ⇒  | ⇒  |   |
| 行政経営 | 総務部  | 行かなくてもよい&待たない窓口                  | 相談チャネルの拡充      | 相談に係る待ち時間の削減         | 窓口3-b-1-1  | 相談窓口予約                    | 相談窓口について事前予約を既存のシステム(Office 365やローコードツール)を活用し実装することで、相談窓口の混雑や待ち時間を削減します。 | 窓口予約対応手続き数  | 0                | 1                | 2   | 4   | 4   | 4   | 4   | …   | ○  | ⇒    | ⇒  | ⇒  | ⇒  | ⇒  | ⇒  | ⇒  |   |
| 行政経営 | 総務部  | 多様なニーズに対応し、必要な人が必要なサービスを受けられる市役所 | 支払いのキャッシュレス対応  | 財務会計システム納付書のカッシュレス化  | 多様化1-1-1   | 財務会計システムの納付書に対するキャッシュレス導入 | 財務会計システムで取り扱う納付書に関してキャッシュレス対応し、多様なニーズに応えます。                              | ○           | キャッシュレス決済利用率     | 0%               | 5%  | 6%  | 7%  | 8%  | 9%  | 10% | ○  | ⇒    | ⇒  | ⇒  | ⇒  | ⇒  | ⇒  | ⇒  |   |
| 行政経営 | 総務部  | 多様なニーズに対応し、必要な人が必要なサービスを受けられる市役所 | 支払いのキャッシュレス対応  | 窓口(レジ)のカッシュレス化       | 多様化1-2-1   | 窓口(レジ)のキャッシュレス導入          | 窓口での支払いに関してキャッシュレス対応のレジを導入し、多様なニーズに応えます。                                 | ○           | キャッシュレス決済利用率(窓口) | 0%               | 20% | 25% | 30% | 35% | 40% | 45% | ○  | ⇒    | ⇒  | ⇒  | ⇒  | ⇒  | ⇒  | ⇒  |   |
| 行政経営 | 総務部  | 多様なニーズに対応し、必要な人が必要なサービスを受けられる市役所 | 支払いのキャッシュレス対応  | 個別システム納付書のカッシュレス化    | 多様化1-3-1   | 個別システムの納付書に対するキャッシュレス導入   | 個別システムで取り扱う納付書に関してもキャッシュレス対応を拡大し、多様なニーズに応えます。                            |             | キャッシュレス決済利用率(個別) | R4実施する調査結果に基づき設定 |     |     |     |     |     |     | ○  | ○    | ○  | ○  | ○  | ⇒  | ⇒  | ⇒  | ⇒ |
| 行政経営 | 総務部  | 多様なニーズに対応し、必要な人が必要なサービスを受けられる市役所 | デジタルバインド対応     | 高齢者・障がい者等のデジタルバインド対応 | 多様化2-a-1-1 | 高齢者・障がい者へのデジタル活用支援        | 高齢者や障がい者がオンライン申請等を活用できるよう、教育等の支援をします。                                    |             | デジタル活用セミナー実施回数   | 21               | 27  | 27  | 27  | 27  | 27  | 27  | ⇒  | ⇒    | ⇒  | ⇒  | ⇒  | ⇒  | ⇒  | ⇒  |   |
| 行政経営 | 総務部  | 多様なニーズに対応し、必要な人が必要なサービスを受けられる市役所 | デジタルバインド対応     | 情報発信の多言語対応           | 多様化2-b-1-1 | 広報の多言語対応拡張                | 広報等について対応する言語を拡張し、より幅広い外国人への情報発信を図ります。                                   |             | 対応言語数            | 4                | 4   | 4   | 133 | 133 | 133 | 133 | ⇒  | ⇒    | ○  | ⇒  | ⇒  | ⇒  | ⇒  | ⇒  |   |
| 行政経営 | 総務部  | 多様なニーズに対応し、必要な人が必要なサービスを受けられる市役所 | デジタルバインド対応     | 情報発信の多言語対応           | 多様化2-b-1-2 | AI翻訳ソフトの実証と導入             | 汎用的なAI翻訳ソフトを実証し、様々な業務に導入します。   | ○           | 翻訳機使用回数          | 20               | 20  | 20  | 20  | 20  | 20  | 20  | ⇒  | ⇒    | ⇒  | ⇒  | ⇒  | ⇒  | ⇒  | ⇒  |   |

| 分野   | 主体部局  | DX重点課題                           | 課題               | ステップ                 | プロジェクト       |                                  |  | リーディング          | 活動指標      |           |           |           |           |           |           |       |    | 実施年度 |    |    |    |    |    |    |
|------|-------|----------------------------------|------------------|----------------------|--------------|----------------------------------|--|-----------------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-------|----|------|----|----|----|----|----|----|
|      |       |                                  |                  |                      | 名称           | 名称                               | PID  |                 | 名称        | 概要        | 項目        | R3        | R4        | R5        | R6        | R7    | R8 | R9   | R4 | R5 | R6 | R7 | R8 | R9 |
|      |       |                                  |                  |                      |              |                                  |  |                 |           |           |           |           |           |           |           |       |    |      |    |    |    |    |    |    |
| 行政経営 | 市民生活部 | 多様なニーズに対応し、必要な人が必要なサービスを受けられる市役所 | デジタルデバイス対応       | ネットワーク利用可能施設の拡大      | 多様化2-c-1-1   | 市内公共施設へのWi-Fi環境導入                | より幅広い公共施設で市民がインターネットを活用できるようWi-Fi環境を導入します。   | 導入施設数           | 0         | 29        | 29        | 29        | 29        | 29        | 29        | 29    | ○  | ⇒    | ⇒  | ⇒  | ⇒  | ⇒  |    |    |
| 行政経営 | 総務部   | 多様なニーズに対応し、必要な人が必要なサービスを受けられる市役所 | 情報発信の最適化         | 情報発信のデジタル化           | 多様化3-1-1     | 広報紙のデジタル化                        | 現在紙が中心となっている広報誌をオンライン化することで幅広い要望に対応します。  | アクセス数           | 3,920,000 | 4,272,800 | 4,625,600 | 4,939,200 | 5,252,800 | 5,566,400 | 5,880,000 | ○     | ⇒  | ⇒    | ⇒  | ⇒  | ⇒  |    |    |    |
| 行政経営 | 総務部   | 多様なニーズに対応し、必要な人が必要なサービスを受けられる市役所 | 情報発信の最適化         | 情報発信のデジタル化           | 多様化3-1-2     | LINEサービスの拡張                      | 現在も取組を行っているLINEによる情報発信について、対象サービスを拡張し、より幅広い情報発信を行います。  | 対応業務数           | 9         | 11        | 13        | 15        | 15        | 15        | 15        | 15    | ⇒  | ⇒    | ⇒  | ⇒  | ⇒  | ⇒  |    |    |
| 行政経営 | 総務部   | 多様なニーズに対応し、必要な人が必要なサービスを受けられる市役所 | 情報発信の最適化         | 利用者のニーズに合わせた情報発信の最適化 | 多様化3-2-1     | 情報発信チャネルの最適化                     | Youtube、Twitter、Instagramといった各種情報発信チャネルについて、より市民が活用できるようアクセス数分析し、集約等の最適化を行います。                           | チャネルごとのアクセス数    |           |           |           |           |           |           |           |       | …  | …    | ○  | ⇒  | ⇒  | ⇒  |    |    |
| 行政経営 | 財務部   | デジタル技術のフル活用による職員の仕事の高質化          | 市民・事業者の意見の効果的な活用 | 電話対応の品質向上・職員負担軽減     | 業務効率化1-1-1   | 電話の自動応答、録音による問合せ業務の向上            | 電話の自動応答・録音により、電話問合せにおける職員の負担軽減を行うとともに、対応の均一化や改善検討といった品質向上を図ります。  | 電話の自動応答を利用した業務数 |           |           |           |           |           |           |           |       | …  | …    | ○  | ⇒  | ⇒  | ⇒  |    |    |
| 行政経営 | 総務部   | デジタル技術のフル活用による職員の仕事の高質化          | 市民・事業者の意見の効果的な活用 | 市民の声収集・活用の活性化        | 業務効率化1-2-1   | 広聴制度の見直し                         | 現状の広聴システムにおいてSNSのコメント収集や、より分析しやすくするためのデータ形式や入力方法といった見直しを行います。また、より活発に精度の高い市民の声を収集するためのアイデアボックスを新設を検討します。 | 広聴システム満足度       | 80.20%    | 80%       | 100%      | 100%      | 100%      | 100%      | 100%      | 100%  | …  | …    | ○  | ○  | ⇒  | ⇒  |    |    |
| 行政経営 | 総務部   | デジタル技術のフル活用による職員の仕事の高質化          | 事務作業の削減・省力化      | デジタルツール活用による業務の自動化   | 業務効率化2-a-1-1 | (先進的ICT技術活用企画費)RPAの導入と活用         | RPAを活用し、様々な内部事務作業の効率化を図ります。  | ○ 利用件数          | 25        | 32        | 35        | 38        | 41        | 44        | 47        | 47    | ⇒  | ⇒    | ⇒  | ⇒  | ⇒  | ⇒  |    |    |
| 行政経営 | 総務部   | デジタル技術のフル活用による職員の仕事の高質化          | 事務作業の削減・省力化      | デジタルツール活用による業務の自動化   | 業務効率化2-a-1-2 | (先進的ICT技術活用企画費)AI-OCRの導入と活用      | AI-OCRを活用し、様々な内部事務作業の効率化を図ります。   | ○ 処理帳票種類        | 0         | 20        | 24        | 28        | 32        | 36        | 39        | 39    | ○  | ⇒    | ⇒  | ⇒  | ⇒  | ⇒  |    |    |
| 行政経営 | 総務部   | デジタル技術のフル活用による職員の仕事の高質化          | 事務作業の削減・省力化      | デジタルツール活用による業務の自動化   | 業務効率化2-a-1-3 | (先進的ICT技術活用企画費)ローコードツールの活用       | ローコードツールを活用し、様々な内部事務作業の効率化を図ります。   | ○ アプリケーション開発件数  | 1         | 3         | 6         | 9         | 12        | 15        | 18        | 18    | ○  | ⇒    | ⇒  | ⇒  | ⇒  | ⇒  |    |    |
| 行政経営 | 総務部   | デジタル技術のフル活用による職員の仕事の高質化          | 事務作業の削減・省力化      | デジタルツール活用による業務の自動化   | 業務効率化2-a-1-4 | (先進的ICT技術活用企画費)文字起こしAIによる議事録の自動化 | 既に取組を行っている文字起こしAIによる議事録の自動化について活用を促進します。   | ○ 処理件数          | 800       | 1,700     | 2,600     | 3,500     | 4,400     | 5,300     | 6,200     | 6,200 | ⇒  | ⇒    | ⇒  | ⇒  | ⇒  | ⇒  |    |    |

| 分野   | 主体部局     | DX重点課題                  | 課題                    | ステップ                   | プロジェクト |                                    |  | リーディング                   | 活動指標 |       |        |        |        |        |        |    |    | 実施年度 |    |    |    |    |    |    |
|------|----------|-------------------------|-----------------------|------------------------|--------|------------------------------------|--|--------------------------|------|-------|--------|--------|--------|--------|--------|----|----|------|----|----|----|----|----|----|
|      |          |                         |                       |                        | 名称     | 名称                                 | PID  |                          | 名称   | 概要    | 項目     | R3     | R4     | R5     | R6     | R7 | R8 | R9   | R4 | R5 | R6 | R7 | R8 | R9 |
|      |          |                         |                       |                        |        |                                    |  |                          |      |       |        |        |        |        |        |    |    |      | ○  | ⇒  | ⇒  | ⇒  | ⇒  | ⇒  |
| 行政経営 | 総務部      | デジタル技術のフル活用による職員の仕事の高質化 | 事務作業の削減・省力化           | 内部事務のデジタル化             |        | 電子決裁・文書管理システム                      | 文書管理システムを導入し、庁内における決裁を電子化することで業務の高速化を図ります。   | 電子決裁率                    | 0%   | 100%  | 100%   | 100%   | 100%   | 100%   | 100%   | ○  | ⇒  | ⇒    | ⇒  | ⇒  | ⇒  |    |    |    |
| 行政経営 | 総務部      | デジタル技術のフル活用による職員の仕事の高質化 | 事務作業の削減・省力化           | 内部事務のデジタル化             |        | 庶務事務システムの再構築                       | 庶務事務システムの再構築により、勤怠入力や休暇申請といった業務をデジタル化します。  | 庶務業務のデジタル化件数             | 0    | 1,200 | 17,700 | 17,700 | 17,700 | 17,700 | 17,700 | ○  | ⇒  | ⇒    | ⇒  | ⇒  | ⇒  |    |    |    |
| 行政経営 | 総務部      | デジタル技術のフル活用による職員の仕事の高質化 | 様々なデータを活用した業務の高度化     | データ利活用環境の整備            |        | BIツール等を用いたデータの見える化                 | 時間のかかるデータ分析について、BIツールを用いることによりデータ活用の効率化ができるか実証の上構築を行います。                           | 対応業務数                    | 0    | 0     | 3      | 6      | 9      | 12     | 15     | ○  | ⇒  | ⇒    | ⇒  | ⇒  | ⇒  |    |    |    |
| 行政経営 | 総務部      | デジタル技術のフル活用による職員の仕事の高質化 | 様々なデータを活用した業務の高度化     | データ利活用環境の整備            |        | 地理情報システム管理事業(長崎県データ連携基盤)           | 行政・民間が保有する地域内外の様々な情報(主に統計情報等)を収集、分析、利活用を容易にする、データ連携基盤を活用し、地域課題解決等の施策立案を効率化、高度化します。 | 本市データをシステム連携し利用した回数      | 0    | 1,000 | 1,200  | 1,400  | 1,600  | 1,800  | 2,000  | ○  | ⇒  | ⇒    | ⇒  | ⇒  | ⇒  |    |    |    |
| 行政経営 | 総務部      | デジタル技術のフル活用による職員の仕事の高質化 | 様々なデータを活用した業務の高度化     | データ利活用環境の整備            |        | データ共有プラットフォーム                      |  | ダッシュボードの作成件数             |      |       | 6      | 12     | 18     | 24     | 30     | ○  | ⇒  | ⇒    | ⇒  | ⇒  | ⇒  |    |    |    |
| 行政経営 | 総務部      | デジタル技術のフル活用による職員の仕事の高質化 | 様々なデータを活用した業務の高度化     | 庁内情報管理の高度化             |        | 庁内情報の整理と配置の見直し                     | FAQ、グループウェア、ファイルサーバ、例規システムに格納されているデータについて職員が検索しやすいようデータの整理を行います。                   | 対応業務数 ※整理・移行を実施した業務(分類)数 |      |       |        |        |        |        |        | …  | …  | ○    |    |    |    |    |    |    |
| 行政経営 | 行財政改革推進局 | デジタル技術のフル活用による職員の仕事の高質化 | 事務作業の削減・省力化           | デジタルツール活用による業務の自動化     |        | 業務手順書作成によるBPRの推進                   | 業務手順書作成システムを導入し、全庁的に業務手順書を作成することで、その分析結果からRPAを導入するなどのBPRを行います。                     | 手順書作成数                   | 0    | 0     | 25     | 1160   | 1160   | 1160   | 1160   | …  | ○  | ⇒    | ⇒  | ⇒  | ⇒  |    |    |    |
| 行政経営 | 総務部      | 職員の能力を最大限発揮できる魅力的な職場環境  | 時間・場所にとらわれないスマートワーク環境 | リモートワークに適した環境リプレイス推進   |        | PCの台数、スペック、運用の見直し                  | リモートワーク等の働き方に合わせて、次期調達PCのスペックや台数を見直します。  | PC配布数                    |      |       |        |        |        |        |        |    | …  | ○    |    |    |    |    |    |    |
| 行政経営 | 総務部      | 職員の能力を最大限発揮できる魅力的な職場環境  | 時間・場所にとらわれないスマートワーク環境 | オンラインコミュニケーションの環境整備・実証 |        | オンライン共有環境や運用の見直しと拡大(庁内外の連絡のオンライン化) | 既に取組を行っているオンライン会議について、より活用を拡大するため、会議室等の設備の見直しや、運用の見直しを行います。                        | オンラインコミュニケーションの利用率       | 50%  | 55%   | 60%    | 80%    | 90%    | 100%   | 100%   | ⇒  | ⇒  | ⇒    | ⇒  | ⇒  | ⇒  |    |    |    |
| 行政経営 | 総務部      | 職員の能力を最大限発揮できる魅力的な職場環境  | 時間・場所にとらわれないスマートワーク環境 | オンラインコミュニケーションの環境整備・実証 |        | 研修・説明会・視察のオンライン化                   | 既に取組を行っているオンライン会議について、研修・説明会・視察にも活用することでオンラインのコミュニケーションの幅を広げます。                    | 研修等におけるオンライン出席率          | 5%   | 10%   | 10%    | 10%    | 10%    | 10%    | 10%    | ⇒  | ⇒  | ⇒    | ⇒  | ⇒  | ⇒  |    |    |    |

| 分野   | 主体部局 | DX重点課題                 | 課題                   | ステップ                           | プロジェクト                           |                                  |   | リーディング  | 活動指標         |    |     |     |     |     |     |     |    | 実施年度 |    |    |    |    |    |    |
|------|------|------------------------|----------------------|--------------------------------|----------------------------------|----------------------------------|---|---------|--------------|----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|----|------|----|----|----|----|----|----|
|      |      |                        |                      |                                | 名称                               | 名称                               | PID   |         | 名称           | 概要 | 項目  | R3  | R4  | R5  | R6  | R7  | R8 | R9   | R4 | R5 | R6 | R7 | R8 | R9 |
|      |      |                        |                      |                                |                                  |                                  |   |         |              |    |     |     |     |     |     |     |    |      |    |    |    |    |    |    |
| 行政経営 | 総務部  | 職員の能力を最大限発揮できる魅力的な職場環境 | 時間・場所にとられないスマートワーク環境 | 情報共有環境の見直し                     | 情報共有環境の見直し                       | 情報共有環境の見直し                       | メール、掲示板、スケジュール管理等についてより活用しやすいようグループウェアの見直しを行います。  | 標準化業務数  | 0            | 0  | 0   | 1   | 17  | 17  | 17  | ○   | ○  | ○    | ⇒  | ⇒  | ⇒  |    |    |    |
| 行政経営 | 総務部  | 職員の能力を最大限発揮できる魅力的な職場環境 | 時間・場所にとられないスマートワーク環境 | 印刷環境の見直し検討                     | 複合機・プリンタの配置見直し                   | 複合機・プリンタの配置見直し                   | ペーパーレス化と合わせて、プリンタの数を削減するとともにどのフロアでも印刷ができるようオンデマンドプリントを導入します。                            | プリンタ設置数 |              |    |     |     |     |     |     |     |    | ○    | ⇒  | ⇒  | ⇒  |    |    |    |
| 行政経営 | 総務部  | 職員の能力を最大限発揮できる魅力的な職場環境 | 時間・場所にとられないスマートワーク環境 | スマートワークに向けた働き方に関する課題の棚卸        | スマートワークに向けた働き方に関する課題の棚卸          | スマートワークに向けた働き方に関する課題の棚卸          | リモートワーク用の端末・ネットワークを整備に合わせて、スマートワークの実現に向けた職員の働き方に関する課題(スマートワークが実現できない業務、職員の意識等)の棚卸を行います。 | -       |              |    |     |     |     |     |     | ○   |    |      |    |    |    |    |    |    |
| 行政経営 | 総務部  | 職員の能力を最大限発揮できる魅力的な職場環境 | 時間・場所にとられないスマートワーク環境 | スマートワークに適した働き方の見直し             | スマートワークに適した働き方の見直し               | スマートワークに適した働き方の見直し               | 棚卸した課題に対する対応方針を検討し、職員の意識改革や職務内容を見直し等を行います。  | -       |              |    |     |     |     |     |     | ○   |    |      |    |    |    |    |    |    |
| 行政経営 | 総務部  | 職員の能力を最大限発揮できる魅力的な職場環境 | 時間・場所にとられないスマートワーク環境 | セキュリティの強靱化                     | (庁内情報化基盤管理事業)強靱で利便性の高いセキュリティ対策実施 | (庁内情報化基盤管理事業)強靱で利便性の高いセキュリティ対策実施 | 国が示すセキュリティ対策に従い実施します。   | ○       | -            |    |     |     |     |     |     |     |    |      | ⇒  | ⇒  | ⇒  | ⇒  | ⇒  |    |
| 行政経営 | 総務部  | 職員の能力を最大限発揮できる魅力的な職場環境 | 自治体情報システムの標準・共通化     | 基幹システムの標準化対応                   | 基幹システムの標準化                       | 基幹システムの標準化                       | 国が示すシステム標準化の指針に従い、基幹システムの標準化対応を行います。  | ○       | 対応システム数      | 0  | 0   | 0   | 1   | 20  | 20  | 20  | …  | …    | ○  | ○  | ⇒  | ⇒  |    |    |
| 行政経営 | 総務部  | 職員の能力を最大限発揮できる魅力的な職場環境 | 時間・場所にとられないスマートワーク環境 | リモートワークに適したネットワーク・パソコン環境の検討と実証 | (庁内情報化基盤管理事業)スマートワーク環境の整備        | (庁内情報化基盤管理事業)スマートワーク環境の整備        | リモートワーク用の端末・ネットワークを整備し、自宅等の庁外で業務ができる環境を構築します。あわせて、本庁舎にあるサーバをクラウド環境に移行します。               | ○       | リモートワーク利用人数  | 10 | 108 | 108 | 108 | 108 | 108 | 108 | ○  | ○    | ○  | ⇒  | ⇒  | ⇒  |    |    |
| 行政経営 | 総務部  | 推進課題                   |                      |                                |                                  |                                  | ドローンの活用推進   |         | ドローンシェア利用回数  | 0  | 0   | 19  | 40  | 40  | 40  | 40  | ○  | ⇒    | ⇒  | ⇒  | ⇒  |    |    |    |
| 行政経営 | 総務部  | 3つのしかけ                 |                      |                                |                                  |                                  | CDO補佐官と連携したDX推進   |         | CDO補佐官との協議回数 | 0  | 10  | 20  | 20  | 20  | 20  | 20  | ○  | ⇒    | ⇒  | ⇒  | ⇒  |    |    |    |
|      |      |                        |                      |                                | 111                              |                                  | リーディングプロジェクト数   | 27      |              |    |     |     |     |     |     |     |    |      |    |    |    |    |    |    |